

2015年7月
熊本大学理学部

理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2015年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見を持ち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2015年2月13日(金)

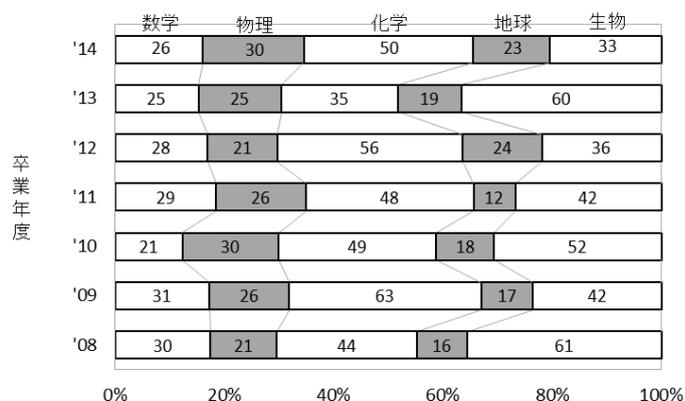
提出場所: 理学系教務係

結果、162名から回答を得ることができた。回収率は89%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

あなたの教育プログラムは何ですか

- 1. 数理科学 2. 物理 3. 化学
- 4. 地球環境 5. 生物環境

ここ数年、化学と生物が交互に多くなる傾向がみられる。最近7年間の各コースの平均人数は、数学(27)、物理(26)、化学(52)、地球(19)、生物(44)であった。



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

回答数（意見など）：157 件

枠内はこの質問に対する全意見。以下の枠も同様。

- 上記 5 科目の基礎を学んだ上でコース選択できるから。
- 九州大学に前期試験で落ちたから。
- 理学部に興味はありましたが、生物系か数学系どちらに進むべきか高校の時点で決めかねていました。熊本大学の理学部は入学後に専門を決めることができるので、大学の内容を知ってから専門を決めれば後悔をしないと思ったため、熊本大学を選びました。
- 高校生の頃、理系科目が好きで理学部を志望した。特定の分野だけでなく幅広く学べるところに魅力を感じたから。
- 学力的に適していたから。
- 自らの学力に見合う大学の中で、知識の幅を広げられる学部だと感じたから。
- 熊本出身だから。
- 理学部全般の幅広い知識を身に付けたかったため。
- 3 年次にコース選択できるから。
- センター試験の結果を考慮し、入学可能でかつ数学を専門的に学べる大学であった。
- 3 年次のコース選択まで、数学・物理・化学と理学科目を幅広く学ぶことができるため。
- 高校の数学の教員になりたいという思いと、もし万が一気が変わったときの選択肢に幅があると考えたため。
- 入学時は専門分野（コース）を選ぶ必要がなく、本当に進みたい道をゆっくり決めることができるから。
- 大学 2 年時まで、コースを決めずに理系教科を学べる所に魅力を感じたから。
- もともと大学で数学を学ぶつもりだったが、高校から、大学の数学は高校の数学と違うと言われて、熊大なら 1,2 年のときに大学数学が自分に合うかどうか分り、合わないときは他のコースに行くこともできるという話を聞いて熊大を選んだ。
- 数学をやりたくて理学部が工学部にしぼられたが、応用数学よりも純粋数学に興味があったので理学部にした。
- 数学をやりたかったから。
- 自分の学力を考えて、少し上の難易度が熊本大学であったため。また、実家より遠方の大学へ進学したかったため。
- 数学をもっと深く学びたいと思ったから。
- 数学科入学を目指しており、熊本大学理学部が自分の能力に適していたから。また、地元でもあったから。
- 数学を学びたかった。

- 理学全般を学び、様々な理学的な視点から物事をみる力をつけたいという思いがあったため。また、熊本大学理学部のカリキュラムが良かったから。
- 理学科だったのが、1番の決めてだった。これはやめないでほしいと思う。また、推薦入試があったから。
- 理系科目を幅広く学びたかったので、本学の理学部を選んだ。また、教員免許についても中学・高校の資格がとれることも理由の一つ。
- 教員志願だったが、数学もしっかりと学びたいと思い、また理科科目も幅広く学ぶことができるということで、様々な知識から教えることができる教育者を目指していたので、理学科のある熊本大学にしました。
- 数学が好きで、より発展したことを知りたいと思っていたから。また、教員免許を取得したかったため。
- 入学時に専門が分れておらず、幅広い知識を得ることができ、その中で興味を持つものを専門とすることができたから。理学は分野に明確な境界がないと考えていたため、理学部理学科というところに魅力を感じた。
- 大学に入学した後にコースを選べるところ。
- 地元であること。偏差値がちょうどよいこと。
- 自分の学力で考えて選んだ。後期試験が面接でなく筆記だった。
- 熊本県出身で一番近い国立大学であるため。
- 学科が細分化されておらず、入学後に学科を決めることができるから。
- 受験科目に英語がなかったため。
- 物理の高校教員になりたいと思っていたので、理学部を選んだ。
- 後期試験が筆記試験だったから。
- 親戚が熊本に住んでいるため。また、学力的に入学試験に合格できると思ったから。
- 九州内で自分にあった偏差値だったから。
- 3年次からコースが選択できるので。自宅から近くて、偏差値的にふさわしかったので。
- 3年時にコースを選択できるから。
- 前期試験で九州大学を落ちて、浪人しなくなかったので・・・。
- 当時の学力と、実家からの距離。
- 高等学校の教員を目指すうえで、専門的な知識を身につけたかったから。
- 将来、理学に関する研究職につきたいと思い、まず好きな物理以外のことも総合的に学べる熊本大学理学部が良いと思ったため。
- 希望するコースを選びきれておらず、3年次に選択することができる熊大を選んだ。
- 高校2年のとき、ノーベル物理学賞を受賞された小柴さんが来校され、素粒子物理に興味をもったから。
- 自分の能力で入学できる可能性がある大学の中で最も偏差値が高かったから。
- 地元の最もレベルの高い大学で物理についての理解を深めたかったから。
- 自分の学力で行ける所だったから。
- 3年次からコースがわかるから。

- 理科が好きで、さらに専門的に学びたいと思ったから。
- 高校時代の自分の学力とマッチしていたため。
- 物理が好きだったから。入学後にコース選択ができるから。
- まだ具体的にどの分野の勉強をしようか迷っていたので、入ってから選べる理学部を選びました。
- 地元だったことと、1～2年で幅広い知識を身につけ、3年でコース選択できることに魅力を感じたから。
- 理科が好きで、物理と化学を履修しており、コースが後から決めることができることに魅力を感じたため。
- 複数のコースが選択できるから。
- 国立に行きたかった。化学を学びたいと思った。
- 数学や理科をより深く学びたかったため。
- 熊本大学理学部は、学科の選択が大学入学後に可能であるため、大学で様々な分野の勉強をした上で決定することができるから。
- 成績的に適していた。実家から遠すぎず、好立地に大学があった。理学科という、入ってからコースを選択できるとうことに魅力を感じた。
- 数学に非常に興味があったため。高校の数学教員になるため。
- 1、2年次に高校で選択していない科目を含めて基礎からきっちり学習できるので、鹿児島県の教員採用試験を受けるうえで非常に適していると思ったため。
- 元々、九州大学入学を目指し勉強していたがセンター試験の結果が悪く、自分の成績で現役で合格できてなおかつ国立大学であり、自分が行きたいと思える大学だったから。理学部を選んだのは前から数学が好きであったため、その道を進んでみようと考えていたから。しかし、途中で数学よりも化学の方が自分に合っていると思い、化学コースに切り替えた。
- 入学時に特定のコースを選ばず、様々な自然科学の科目を受講し、自分でその後のコースを選択できるという特色があったため。
- 数学・理学と幅広い分野を学んだ後、自分の適性に合ったコースを選ぶことができるため。
- 幅広い分野を学べると思ったから。
- 高校時代、理系の科目に興味があったため、より専門的な知識が得られる学部に入りたいと考えていた。多くの大学では、入学してすぐに化学や生物、物理、数学、地学などの専門が決まってしまうが、自分はその当時、一つに決めることができなかつたため、3年時に選択できる熊本大学理学部を選んだ。
- 化学系を志望していて、センター試験の点数と地元との距離から決めた。
- 高校生のとき、物理、化学の両方に興味があり、熊大理学部なら、3年次に決めれることを知ったため。
- もともと化学志望であったが、化学以外の分野もはじめのうちは勉強できるということを知って面白そうだと思ったから。
- 熊本大学へ進学したいと高校生の時思っており、自分に合っていたのは理学部の化学科だったため。
- コース選択が3年次に設けられており、1年次と2年次で理学分野を幅広く履修できるところに魅力を感じたから。

- 家から遠くなく、2次試験に英語がなかったから。
- 当時は、どの専攻にするのかを決めかねていたため、入学してから、専攻を選ぶことのできる熊大理学部を選びました。
- 適切な偏差値だったから。
- センター試験の結果で合格できそうなギリギリラインだったから。化学が好きだったから。
- 当初、理学の分野で化学、数学などどの分野に進むかなやんでおり、その中で熊大理学部は自分に適していると考えたため。
- 入学後、1年ほど学科を選べる時間があるため。
- 理学部へ進学しようと思ったのは、高校までの授業を受けてきて理科、数学をもっと勉強したいと感じたためです。しかし、その当時はまだ専門をしぼることができませんでした。そのため熊本大学理学部へ進学し、もう少し勉強してから専門を決めようと考え、この学部を選びました。
- 化学について学んでみたかったから。
- 理学教科を全て学べるから。
- 通学しやすい場所であるから。
- 過ごしやすそうだったから。
- 3年次にコース選択があるから。
- 地元だったから。オープンキャンパスに実際に行ってみて、楽しかったから。
- 化学の分野だけでなく、総合的に理学・科学の勉強を行えると思ったため。
- 入試科目に英語がなかったから。「理学科」でまとめてあって、3年で自分のコースを選べるというシステムに魅力を感じたから。
- 医薬系に興味があり、それ関係の研究室があると聞いていたため。
- 九州内の国立大学で理学部があったから。
- 化学を学びたいと思ったから。
- 学力的に。
- 工学部に行くつもりがなかった。
- 化学を専門とするか、地学を専門とするか悩んでいたため、3年生からコースの分かれる理学科のある熊本大学の理学部がよいと思ったため。
- 高校生の時から化学に興味があり、専門的に学びたいと思ったため。
- 学科が最初から細分化しておらず、実家から最も近い距離にあったため。
- 他の大学の前期試験に落ちた。
- 九州内で自分に適したと考えられるレベルの理学部が熊本大学にしかなかったため。
- 他の大学に落ちた。
- 最初にコースを決めるのではなく、様々な理系の科目を受講した上でコースを選択できたため。
- 5つのコースを学んだ上で自分の進みたいコースを選べるという所が大きなポイントでした。女子学生の多さも選んだ理由の1つです。
- 高校時代から化学が好きでしたが、他の科目にも大変興味があり、熊大理学部だと幅広く知識を身に付けることができると思ったからです。あとは九州がよかったからです。
- 九州内で適当な偏差値であったこと。

- 理科が好きであり、それについて体系的に学べると思ったので。
- 理科が好きだから。
- 入学後に専門を選択できる点。地元だった。
- 熊本大学理学部の地球環境科学コースに行きたかったからです。
- 水文学研究室があったから。
- 広く浅く学びたかったから。
- 学科が細かく分類されておらず、幅広い分野の学習ができると考えたから。
- 実家からそれなりに近かったから。入学後の進路に柔軟性がありそうだから。自分の学力で合格に届くと思ったから。
- 熊本大学理学部は1、2年次に理学全般について学べ、様々な分野の知識を身につけられることで、1つの事をいろいろな観点から考えられるようになると思ったから。
- 実家から遠くない国立大学であり、高校の部活の先輩に誘われたから。
- 熊本大学理学部の入学してから、自分の好きなコースを選ぶ事が出来る自由性に惹かれて選びました。そのおかげで、高校で学ぶ事の無かった地球科学のおもしろさを知る事ができ、自分の将来の夢を決定する事が出来ました。
- 高校理科が好きな科目だったから。
- 熊大理学部では、初めから数学科、化学科等が決められておらず、サイエンスについて幅広く勉強出来るという点に魅力を感じ、志望しました。
- 受験時に得意科目が理科だったため。理科を深く学びたいと思ったから。
- 後期入試が筆記試験だったから。理科がすきだった。
- 理数科目が得意だったため。
- ・理学科という、数・物・化・地・生、全て学んでみたかったから。・家から近かった。
- 今の研究室に入りたかったから。
- 実家から通えるため。
- 総合的な学習をしたいと考えていたため。
- 自然科学に対する幅広い知識を身につけたかったから。
- ・高校生の頃は数学・物理・化学どれも好きで生物学にも興味があり、熊本大学では一学科制を取り入れており、入学後少し学んだ状態でコースを選べるという点に惹かれたから。・後期日程の試験の受験科目が良かったから。
- 学科選択に悩んでいたため、進級時に選択できる熊大にした。
- 1、2年生の間に数学、物理、化学、地学、生物を学ぶことができるため。特に物理と生物に興味があり、どちらの分野を専攻すべきか迷っていたため、3年生で分野を選択できることが良かったから。
- 熊本大学の理学部は数学～生物の五科目を1、2年時に学べること、また地球環境プログラムで地球温暖化について学びたいと思ったので、熊本大学理学部を選びました。学力が熊大理学部が一番最適であったことも理由の1つです。
- 自分のセンターの結果で行けそうな大学で一番偏差値が高かったから。
- 生物の勉強をしたかったから。

- 1年次に理学全般の授業をうけることができること。3年次に進学するコースを選ぶことができ、入学した時の意志にしばられないこと。
- 地元の国立大学で、高校は生物を履修していたため。
- 元々、薬学部志望でしたが、学力の関係で類似した分野の学習ができる理学部を選びました。
- 高校生の時から、生物学に非常に興味を持っており、大学でよりいっそう専門的に勉強したいと思っていたから。
- 一学科制をとっており、全ての授業を受けた上でコースを選ぶことができたから。
- 進学時に理学部に進むことは決めていたが、具体的にどのコースに進むか決められていなかった。熊大は2年次まで選択の時間があったため選んだ。
- 出身県外の大学かつ国立大学だったから。
- 理学について以前から興味があり、熊本大学では幅広く理学を学べると考えたから。
- 生物多様性に関わる研究をやりたかったから。
- 自分の学力と生物学を学びたいという思いから。
- 家から通える国立大学で、興味のある理学部があったため。
- 自分の一番の得意分野が科学系統でしたが、化学と生物分野に興味があったため、1、2年で両方学べる熊本大学の理学部が一番自分にあっていると考えたため。
- 熊本大学理学部は3年次にコース選択を行えるというところに、とても魅力を感じました。私は入学当初から興味を持っていた遺伝子関連の研究室に所属し、有意義な学生生活を送ることができました。
- 高校時から科学に興味があり、深く学びたいと思っていました。そして、できれば九州内の大学に通いたいということと、一、二年はコースが分れていないということがあり、自分が本当に一番興味ある分野を見極めてから決断できるため、理学部を選びました。
- 理学部1学科なので、1、2年生の時に広い視野での勉強ができるため。
- 最初にコースを決める必要が無く、様々なことを学べると思ったから。
- 出身地が熊本だったから。理学部理学科という所に魅力を感じたから。
- 高校で理数系を選択していたため。
- 高校時代に理系科目が得意だったから。
- 偏差値が熊本大学レベルで理学部が他の学部比べ、自分に合っていると思ったから。
- 理学部理学科と一学科制だったため。
- 入学後にコースを決定できるから。
- 自分の学力に相応していたから。地球環境と生物環境どちらにも興味があったため、入学後、授業を取ってからコース選択できる熊大理学部にしました。
- 自身の学業レベルとのかねあい。
- 専門的な分野に特別興味があったわけではなく、また生物には興味があったが未履修だったため、本学の制度（2年間全ての分野の基礎を学ぶ）が自分に適当だと考えた。
- 多様性コースが面白そうだったから。
- 数学・理科が好きで得意だったので、もっと深く学びたいと思ったから。将来はその分野の知識・技能が活用できる仕事がしたいと思っていたから。

- 熊本大学のオープンキャンパスに参加し、興味をもったからです。

個々の理由で件数の多かったものを挙げると以下のようになる。

分野（コース）を選択する自由	59 件
幅広く学べる	34 件
成績で決めた	33 件
地元・九州だったから	27 件
理科が好き	13 件
化学を学びたい	10 件
教員免許が取得できる	8 件
数学を学びたい	8 件

昨年度と同様に分野選択の自由について記述する意見が多かった。幅広く学べるという回答と合わせ、一学科制が受験生に浸透してきていると思われる。一方、これも例年同様に、成績で決めた・地元や九州(内で行けるところ)という件数も多い。入試に英語がない・教員免許がとれるため、という回答もある程度の数が存在している。また、化学や数学など特定の科目を学びたいという意見もあった。

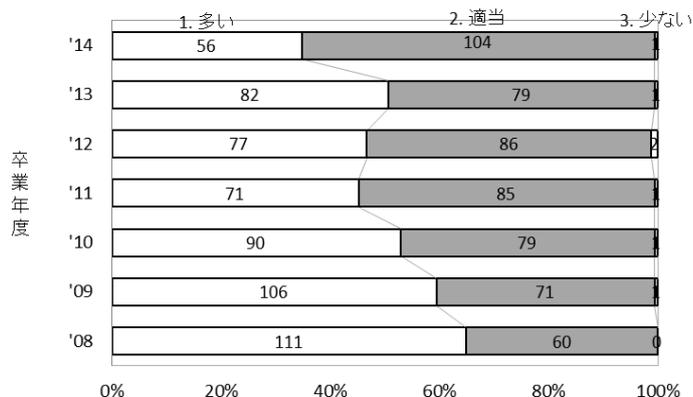
B. 教育システム、授業内容について

1 年次基盤科目と 2 年次共通科目の教育内容について、お聞きします。

(B1) 1 年次基盤科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：14 件

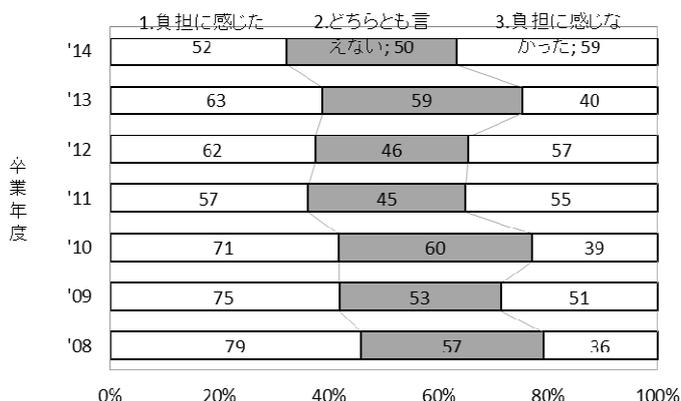


- 多いですけど難易度は丁度だったと思います。
- 多いです。
- 墮落した大学生活を送ってはいけないという意識を植え付けるには丁度良いと思う。実際私も当時そう感じた。
- 当時は多いと感じていたが、今はそう思わない。
- 多岐に渡る知識を得ることができるから。
- なんとかあります。
- 工学部に比べると少ないが、その分、基礎的な専門科目が多いので適当だと感じた。
- ほぼ 1~4 限が授業で埋まっていて、テスト期間が辛かった。
- 高校時代の復習に時間を取りすぎな気もする。
- 1 年前期は時に苦しかった思い出がある。
- 元々、決まっている数が多いと思った。それに教養を含めると、予習復習が間に合わない。
- 希望コースが決まっている人は大変そう。
- 2 年生になると授業数がかなり減るため、1 年生の分の授業を 2 年生の分にまわしても良かったと思う。
- 全体としては多いが、興味のある分野のものとしては少なかった。

「適当」であると感じた学生数は順調に伸びてきており、今年はずいに 100 名を超えた。1 年生の時に多くのことを学んだことは思い出であるとのコメントもあり、入学時から気が引き締まったとの意見もある。一方で、2 年次とのギャップを指摘するコメントもあり、今後の課題である。

(B2) 1 年次基盤科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった



意見など：17件

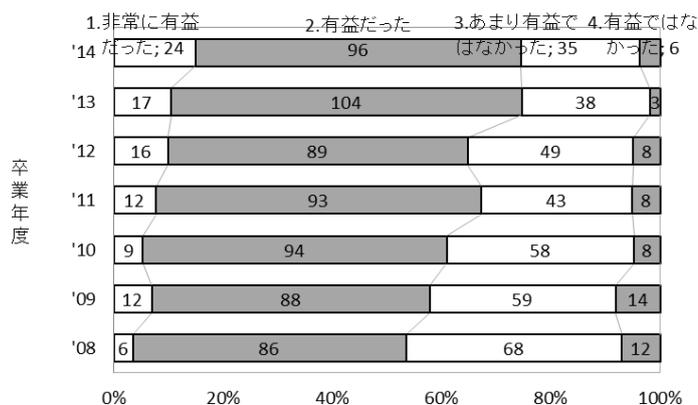
- 当時は負担に思うこともあったが、内容は基礎的なもので、必要であると思うから。
- 高校で履修していない生物・地学を負担に感じなかったと言えば嘘になります。
- 負担に感じたが幅広い知識を身につける点では良かった。
- どの分野についても興味深かった。
- 幅広い知識は身につくが、授業の進度を早めなければ専門性が身に付かないと思います。
- ただし、過去問があったものはすごく楽だった。
- 負担に感じたこともあるが、全ての科目を受けることで、それまで興味を持ってなかった科目もおもしろいと感じることがあった。
- 基盤といいながら、難易度が高めであったため。
- 落としてはいけないというプレッシャーは負担に感じた。
- 苦手科目の単位修得が難しい。
- 高校で学んでいない教科を履修しても、今後使わない可能性が高く、中途半端になるため。
- 全ての科目を履修する事に意味が有ると思う。
- (負担に感じた) が、必要だと思う。
- 元々、興味があまりなかった分野も勉強してみれば面白いと感じることもあり、有意義だったが、自分が深く勉強したい分野にかける時間があまりとれなくなり、負担に感じた。
- 様々な分野についての実験をできることは有意義だが、やる気のない人が周囲に多く、そこが心理的に負担だった。
- 色々な科目を学べて楽しかった。
- すべてではなく、2、3分野のみ形態がよかった。

負担に感じたの割合が年々減少し、負担に感じなかったの割合が上昇している。どの分野についても興味深かったなどのコメントからご担当の先生方のご尽力の賜であると考えられる。一方で、本人、あるいは周囲の興味の有無によって負担と捉える場合もあるようである。

(B3) 1年次基盤科目において5分野全てを履修したことが、これまでの学習において

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：24件



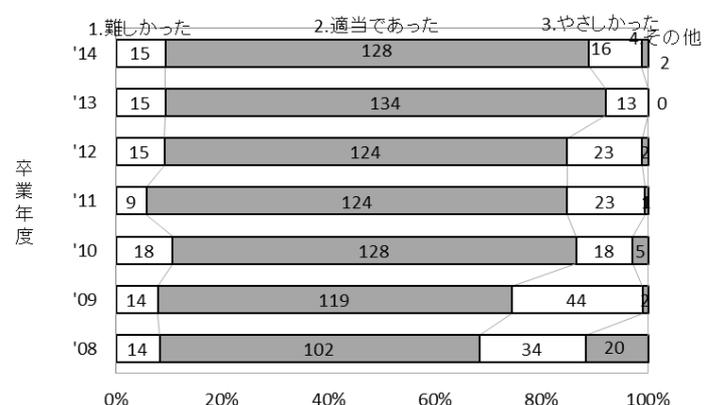
- とてもよかったと思います。
- 様々な分野の内容が学べる事に関してはよかったものの、受講者数が多いため、一般教養科目のような講義になってしまっていた。選択できる形にして欲しい。

- 正直、数科目は”単位取得のための勉強”をしていたため。
- 地学はあまり必要性を感じなかった。
- 他の分野を学ぶのは良いが、5分野全てを学ぶ必要性はない。
- 様々な理学分野を学ぶことができ、ビジョンが広がった。
- 幅広く学ぶことでその後のコース選択に余裕を持って臨めた。
- やはり自分が進みたい分野以外はおろそかになってしまった。
- ある程度広く知識を得ることができたと思う。
- 自分の専門以外のことが頭に残ってないので。
- 今になって、数学や化学を受けていたことが役に立った。
- はじめから専門を勉強したかった。
- ただ自分の興味のない授業を受けなければならないのは苦痛だった。
- 知らなかった事も多く学べた。
- 授業を受けてみて自分がどの分野に進みたいかを定めることができるから。
- あまり関心のない科目を受講するのは大変。
- たくさんの分野を学べて楽しかったです。
- せめて2分野～3分野にしぼって良いと思う。
- その後のコース選択する際の有益は判断材料となった。
- 自分に合うコース、合わないコースがわかった。
- クラスが3つに分かれていた（数学）が、教える先生や内容に差があった。できればクラスを分けずに、広い教室で一斉に授業した方がよかった。
- 内容が難しく、真に理解し身に付いたとは到底思えない。
- 有益でないということはないが、基盤ばかりでいつまでも話が深まらず退屈なことも多かった。

非常に有益だったとの回答が年々増加している。先ほどの、(B2)で負担に感じている学生が37%いたにもかかわらず、非常に有益だった、有益だったとの回答があわせて75%あり、一学科制の意義が浸透していると感じられる。13年度卒業生からの卒業研究の必修化や履修要件の追加による学生の意識向上の影響もあるかもしれない。

(B4) 1年次基盤科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：5件

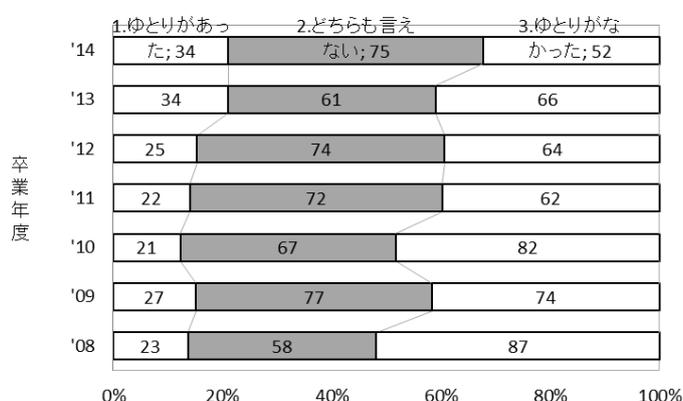


- 授業時数に比べて内容が濃い。
- 物理はもう少しせまい範囲をしっかりと学びたかった。
- 微積 I が難しかった。
- とてもむずかしい授業と、聞いてなくても単位がとれる授業があって、その差が大きかった。
- 興味ある分野のものは易しすぎたが、そうでない分野については自分の中の問題意識の差のため、難しく感じた。

「適当であった」との回答が年々増加しており、今年度は、90%を上回る結果であった。担当されている先生方によるご尽力の結果であると考えられる。今後は自身の専攻と各教科の難易度の受けとめ方(例えば、数学専攻の学生はある特定の科目に苦手意識を持っていることがあるのか、逆に、数学に苦手意識を持っているのは特定の専攻の学生なのか、等)を複合的に調査していく必要があるかもしれない。

(B5) 1 年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
- 意見など：14 件

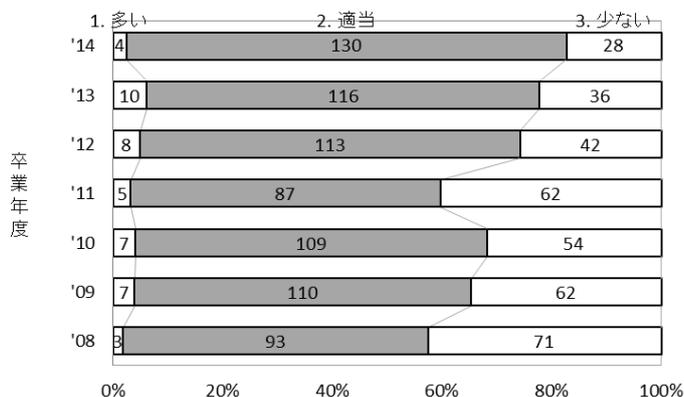


- 内容が難しい分、各々多大な時間を必要とするため。
- 科目数が多すぎる。
- 授業数の多さにより、必然的に課題・予習が増え、大学生活になれるのにも必死だったため、余裕はなかった。
- 科目は多いが難易度がとても高いというわけではないので、なんとかなる量だと思います。
- アルバイトをしたくてもできなかった。
- 教養科目を入れ込むと、すごく大変だった。
- 大学の形式になれるのに時間がかかったため。(PC 利用、レポートなど)
- 部活との両立を考えると、ゆとりがある方では無かった。
- 授業数が多いから。
- 実験に不慣れであったので、負担となり他の授業にひびいてしまった。
- レポートをこなすのでいっぱいでした。
- 授業数が多すぎた。
- 授業が多い中、未履修はもちろん履修科目も予習復習が要求され、理解の早い者でなければ苦しかった。
- 興味ある分野に十分に打ち込めなかった。

「ゆとりがなかった」という学生の割合は32%であった。'13までの3年間は、ほとんど変化が見られなかったが、今年「ゆとりがなかった」が減少した。今年度の卒業生から教養教育に関する卒業要件単位が減少していることが大きな要因であろう。単純に講義の数が多くてゆとりがなかったというコメントから、バイトと部活もあり大変だったという意見まであり、個々の学生の大学生活の過ごし方にも関係していると思われる。

(B6) 2年次共通科目の授業数は

- 1. 多い
 - 2. 適当
 - 3. 少ない
- 意見など：9件

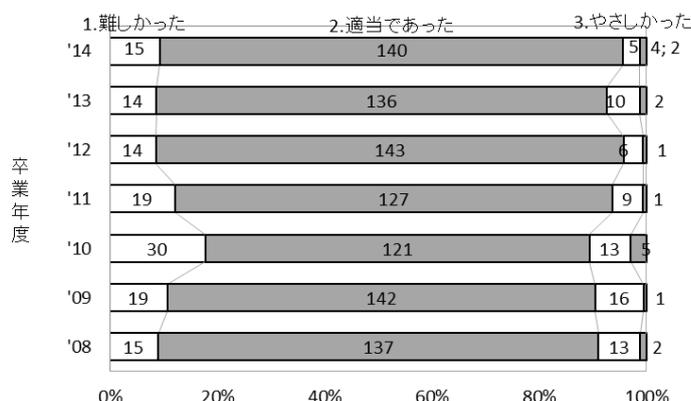


- 高校と一緒に中溜みだと思う。学校に来る回数が減り、友人が留年した。
- 物理の科目が少ない。
- 物理科目の授業が少なかった気がした。
- なんとかなります。
- 1年時と2年時で差がありすぎる。
- 化学の授業をもっと増やして欲しいと思う。
- 1年時と授業数に差がありすぎると思う。
- 2年次に受ける授業数が1年次に比べて非常に少なく、空き時間が多くなり、なまける時間ができてしまうと思う。
- 全体数としては多いが興味のある分野のものとしては少なすぎた。

「適当」との回答が80%に上昇している。先述のカリキュラム改訂の影響が大きいと思われる。一方で、1年次とのギャップを指摘する意見も見られている。

(B7) 2年次共通科目の授業の水準は

- 1. 難しかった
 - 2. 適当であった
 - 3. やさしかった
 - 4. その他
- 意見など：3件



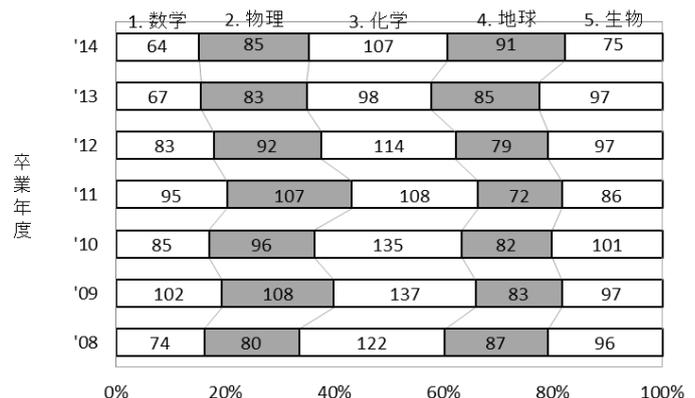
- やはりそれなりに難しく、試験で苦勞した。
- やさしいものと難しいものの差が激しかった。
- 興味ある分野については易しかった（知っていることがほとんどだった）が、それ以外はやや難しかった。

「適当であった」の割合が86%と非常に高く、2年次になって専門的になってくる授業が評価されているものと思われる。

(B8) 2年次共通科目で履修した分野を選んで下さい。ただし、情報処理概論と理学教養科目の統計学Ⅰ、Ⅱは除きます。（複数選択可）

1. 数学 2. 物理 3. 化学
4. 地球 5. 生物

意見など：4件



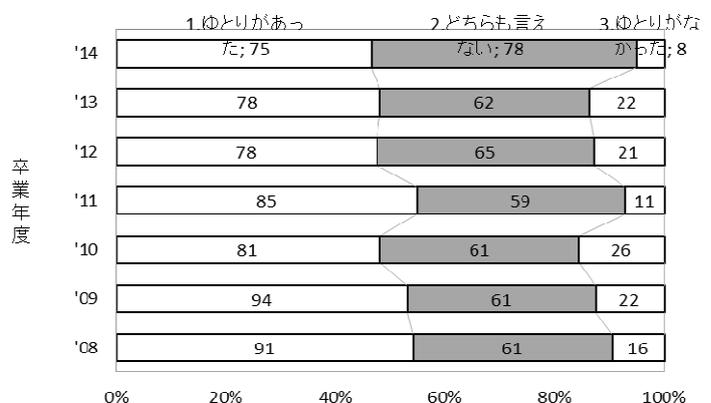
- 分野によって朝（午前）、午後に片寄る傾向が強いと感じる。今はよく分らないが、よく思っていないのは私だけではないと思う。
- 数学・地球中心に、物理と化学を1つずつ履修した。
- 数学と物理のどちらもとれることはメリットだと思います。よく物理学の中で、数学がわからないことが多々あるので。
- 少しずつ受けてみました。数学と化学がかぶっていたので、そこは何とかしてほしいです。

各コースを卒業した人数との間に相関が見られないことから、学生がいくつかの分野にわたって履修していることがうかがえる。1人あたりの履修分野数は、平均して2.6分野であった。

(B9) 2年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
2. どちらも言えない
3. ゆとりがなかった

意見など：8件



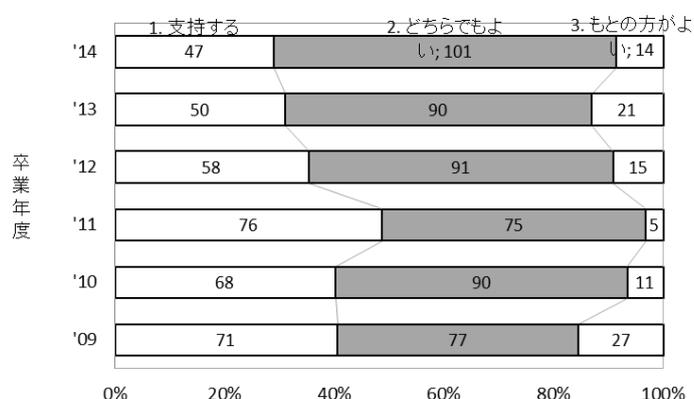
- 時間は1年次と比べてゆとりがあったが、内容は難しく、結局よく分らない。
- 時間的なゆとりはあったが、図書館が工事中だったため場所的なゆとりがなかった。

- 2年までに余剰の単位（理学12と全学4単位）まで取っておきたかったから。
- ゆとりがありすぎ。
- なんとかなります。
- ゆとりがありすぎた。
- 授業数が1年次より減ったので、少しゆとりを持てた。
- 1年次よりはゆとりができたが、この時点でも同じく興味のある分野に十分に打ち込めなかった。

(B7)や(B8)において授業数や内容については「適度であった」との回答が大幅に増加していたが、「ゆとりがあった」には大きな変動はみられなかった。しかし、学生にとって2年次は、適度な量・質をゆとりをもって学習できたということであろう。また、カリキュラム改訂によるのか「ゆとりがなかった」が大きく減少した。

(B10) 2年次共通科目は2009年度入学者から開講科目数を増やし、履修しなければならない単位数も14から18単位に増やすように変更しました。この変更に関してどのように思いますか。

1. 支持する
 2. どちらでもよい
 3. もとの方がよい
- 意見など：12件



- がんばって下さい！
- 普通にやっていたら決して難しくない数だと思う。
- ただし、履修できる科目数をもっと増やすべき。
- 単位数を増やすことで、学びたい数学の学習時間を減らして、他を勉強しなければと思っていたから。
- 細やかに色々な科目を受けた方が知識を定着させるにはいいと思う。
- 分野の指定があってもいいのではと思う。
- 支持するが、第一希望と第二希望の分野の授業でおぎなえるようにしたほうがよい。
- ただし、プレッシャーがあってストレスを感じる。
- 特に負担には感じなかった。
- もっと増やした方が良いと思う。逆に1年次を減らした方が良いと思う。
- 支持するが、3年次の時の忙しさを考えると2年次の単位数を増やし3年次の負担を減らした方がよいと思った。
- 単位数は増えても受けることのできる授業の幅はそれほど広がったように感じなかった。

今年度の卒業生からは、教養教育の卒業要件単位が34から22単位に減少し、共通科目の卒業要件単位はさらに18から20単位へと増加している。過去との比較を問う質問に大意はないが、2年次と1,3年

次における負担のギャップに関するコメントはまだ見られる。

(B11) 2年次共通科目は、これまでの学修におい

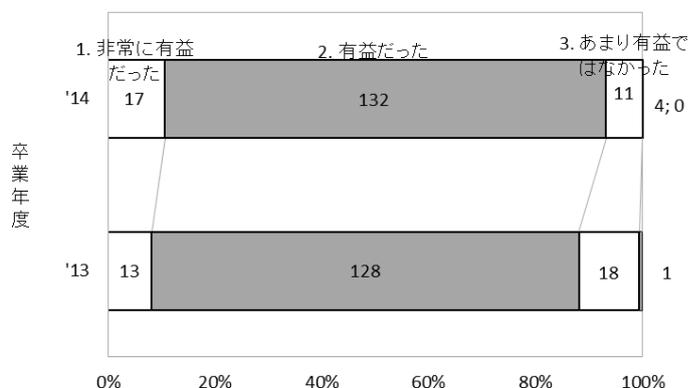
て有益でしたか？

1. 非常に有益だった 2. 有益だった

3. あまり有益ではなかった

4. 有益ではなかった

意見など：8件



- どちらとも言えない。
- 自分のコースの科目だけ有益でした。
- 一年次の授業は教養として重要だとわかるが、2年次以降は専門のための基礎を行っており、かつその説明も特になかったため、目的としていないコースの授業があまり面白くなかった。
- 3、4年で生きた。
- 数学の知識が身についたので。
- 自分の興味のある分野を集中して学べたと思う。
- 習った内容を今すぐに思い出せないから。
- 有益ではあると思ったが、もっと自分の興味のある分野に打ち込みたかった。

昨年度から追加された質問であるが、今年度は、昨年度と比べて「非常に有益であった」「有益であった」の割合が上昇している。今後も推移を見守っていく必要がある。

教養教育における科目についてお聞きします。

(B12) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内、

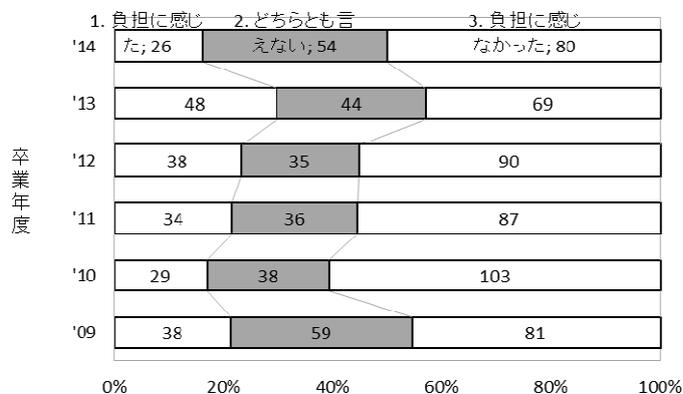
34 単位は教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

1. 負担に感じた

2. どちらとも言えない

3. 負担に感じなかった

意見など：6件



- 専門に比べるとなんともない。
- 専門分野において、そこ以外の知識も生きていると思った。

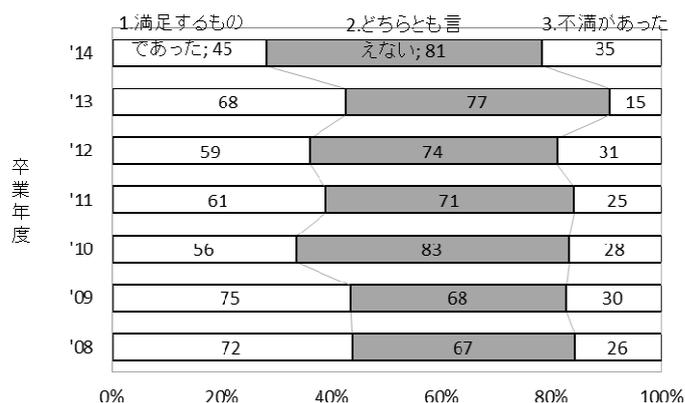
- 受けたかった授業が受けられなく、興味のない授業を受けたときには負担に感じた。
- 第2外国語は不必要。英語、もしくは専門英語を必修にした方がいい。
- むしろもっと多く授業をとりたかった。理学以外の知識に触れ、考えの幅を広げたかった。
- 専門教育が多すぎてもきつい。

今年度の卒業生は、教養教育の卒業要件単位が22単位となった最初の学年である。「負担に感じた」の割合が大幅に減少している。

(B13) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：22件



- 魅力的な授業が多かったと思う。
- いらないと思います。
- 他学部と触れ合えるため。
- 基礎セミナーは不要だと思う。
- 意欲に差があり過ぎる。
- 何をしたらかすら覚えてない。
- 授業数が少なすぎる。
- 他学部の人との交友が深まった。
- 全く得られたものがなかった。
- 特に有意義とは思わなかった。
- 必要ないと思う。
- 第一希望でなかったから。
- あまり必要なものは学べてない。
- 負担になった。
- 自由に選択することのできる基礎セミナーは、興味を持って取り組むことができ、非常に有意義な時間を過ごせたと思うが、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力、基礎的素養を培うことができたかどうかは微妙・・・。
- とくに必要性がわからない。
- 普段接することのない学部の人たちとコミュニケーションをとれたので良かったと思う。
- 何のための授業なのかよく分らなかった。
- 基礎セミナーは基礎セミナーで開講すべきだと考える。半年のうちの更に半分では駆け足過ぎで得る

ものがない。

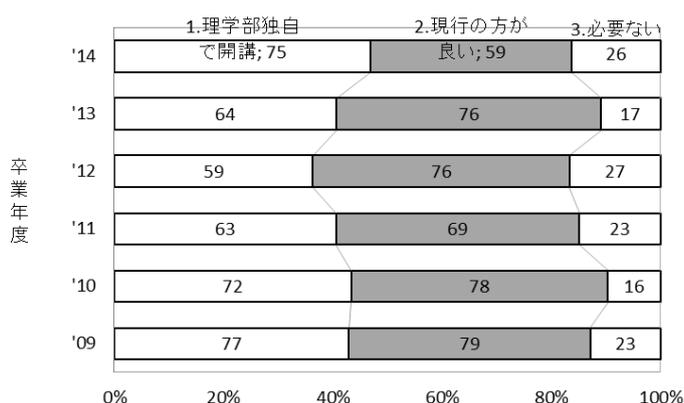
- 表面上、力がついたように感じたが、かけた時間ほどの成果があったとは思えなかった。
- 特に必要を感じられなかった。
- 少し短期間すぎた。

今年度の卒業生から、基礎セミナーは、1/4期の1単位の科目となった。そのためか、「満足するものであった」が大きく減少し、「不満があった」が増加している。

(B14) 上述の基礎セミナーの意義から、理学部独自に行う案があります。これについてどう思いますか。

1. 理学部独自で開講した方が良い
2. 現行の方が良い
3. 必要ない

意見など：27件



- どちらでもよい
- 現行だと他学部もまじって行えるが、それに特に意味はないと感じる。理学部独自で行ったほうが、より効果的ではないでしょうか。
- 個人の興味のある分野の内容のもので受講した方が有意義なものになると思うから。(理学部独自の方が興味のもてる内容が多くなりそうに思う)
- 大学教育だけでなく、一年次に開講するのであるから、もっと広い思考力や表現力を身につける場であってほしい。そのため、考え方の違う人と議論できるような現状を保つべき。あと、他学部に知り合いができるのはよいこと。
- やるのであれば、理学部で開講した方がよいと思う。
- 無理に他学部を交える必要はないと思う。
- 他学部とのつながりもできるので現行の方が良いと思うが、理学部独自で自然科学の内容についてセミナーをするのもよいと思う。できるならばどちらもすべき。
- これから学習の目標となる方がよい。専門科目のセミナーが、3年次にあったので重複している。
- 他学部の学生との関わりも必要。
- 現行のものとは別に理学部独自でも開講したほうが良いと思う。
- 理学に関わらず、興味のあるものを選択したら良いと思う。
- 様々な学部とまじった方がよい。
- 現行のものよりも改善するのであれば。
- 様々な学部の人たちと1つのテーマを、かつ少人数で取り組むことに意味があると思う。
- 理学部では学ばないような分野も選ぶことができるので、面白かったから。
- 他学部の人達との交流も大事だから。

- 2～4年で専門的に理学を勉強するので、1年の時は違う知識も学んでおきたい。
- 授業のみで十分であると思う。
- 他の分野の授業を良につける事も重用と考えるため。
- ”理学部のみ”のセミナーも開講した方が、より学びやすいのでは・・・？
- 他学部との交流ができてよかったので、現行の方が良い。
- 工学部や他の学部の先生の授業も受けてみたいから。
- 理学部独自のものを2年時に分野別に行うのはどうでしょうか？
- 他の学部と意見をかわす場は必要だと思うため。
- 他学部と交流できる点でも良い機会。
- 大学に入学して、早い時期から理学を自分で学ぶ力を育てるために、科学英語や論文を使用した勉強などができるとういのはと思う。
- 卒論の手法にもっとつながるようなものにしてほしい。

(B13)における基礎セミナーに対する不満の増加に伴い、理学部独自で開講した方がよいとの意見が増加している。しかし、他学部との交流できるよい機会であるとのコメントも多く寄せられている。

(B15) 基礎セミナーに関して、授業内容や100クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：36件

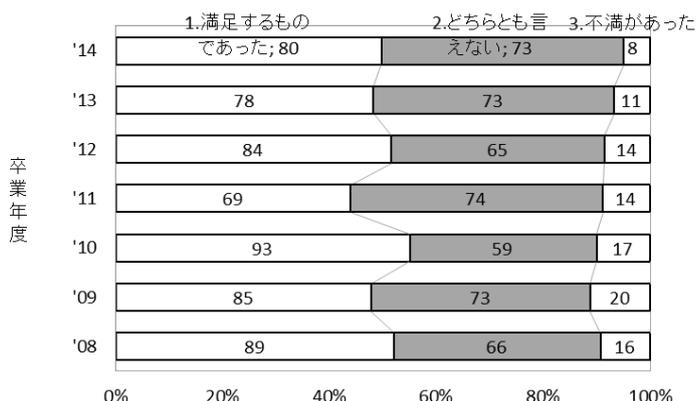
- 特になし：10件
- いろいろありすぎてよく分らなかった。
- 基礎セミナーは不要だと思う。
- 1年生で開講するなら学部で分けて、選択をせばめると希望が通りやすくなると思う。
- もっと考える時間が欲しい。
- 授業の内容がみえない基礎セミナーもあった。
- クラスによっては選考により受けられないなど、興味を持ったものに参加しづらい。
- 希望はせめて3つまでにして欲しかった。
- 100クラスそれぞれで、モチベーションが違っていると思う。上述の意義を満たすために、もう一度共通させる基準のようなものを作った方がいいと思う。
- あんまり内容を覚えてないくらい記憶がうすいです。
- 現状のままで良い。
- 選択肢が多すぎる。
- 他の学部の生徒と関わりをもつことが出来、良いことだと思う。
- 理学部にはあまり関係ないものが多い。
- 第一希望が通らなさすぎる。
- シラバスを読むのが少し面倒くさかった。
- 様々な分野の教育に目を通せるので良いと思う。

- 多い場合、やる気に関係なく、くじ引きになるのは良くないと思う。
- 授業分野で分けて選ぶのが良い。
- 他学部の人と触れ合い、また共に行動する機会はあまりないので、現行のまま学部の壁はつくらなくても良いと思う。
- 他分野でも、自分が気になる所に行けるのでよいと考える。
- クラスが多すぎて迷った。
- 文理、様々な分野の知識を選んで学べるのは良いが、講義内容をもう少し分かりやすくしてほしい。
- 事前に学生にアンケートをとり、興味のある授業内容を集中的に行う。
- 今までのままでよい。
- もっと各専門に合ったものにわけてほしい。
- もう少し学科やジャンル別に区別できた方がよいかも。3年前の事で少し覚えていません。

今のままで良い、という意見から、必要ないのでやめた方がよい、という意見まで様々な意見が出された。選択肢が多すぎることで、希望が通らないことに対する不満が多く見られる。実際に受講する基礎セミナーは1つだけなので、そのクラスとの相性のようなものもあるかもしれない。

(B16) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：11件



- ためにはなると思うが難しい。
- もっと難しくてもよい。あるいは実際に一般公開する機会を設けるなど、実践的なものが欲しかった。
- とても技術が上昇した。
- その日の内容が多すぎて、とても身につかず、ただの作業だった。
- 特に有意義とは思わなかった。
- ページに書かれている事を見て、同じようにやるだけだったから。
- 基礎的な知識はえることができたと思う。
- テスト期間にも授業をするため。
- 役に立ったが、課題が難しかった。
- 有意義だったが、単元(?)によってはこれまでにやったことのあるものもあった。
- 大学間での情報処理の知識が付き有益であった。

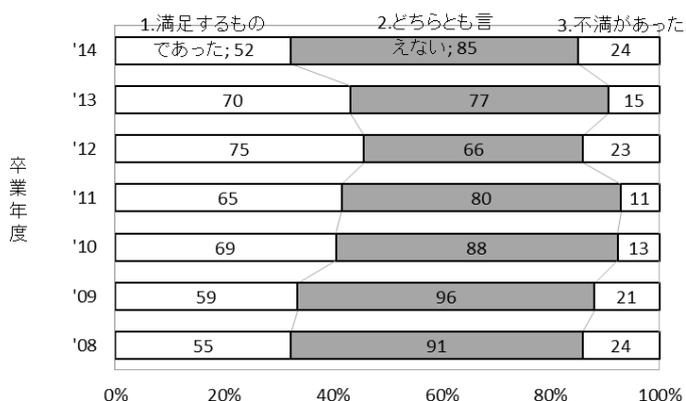
「不満があった」の割合が年々減少している。有意義であったとのコメントがある一方、内容に対する

不満も見受けられる。

(B17) 既修外国語（英語）科目についてどう

思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：20件



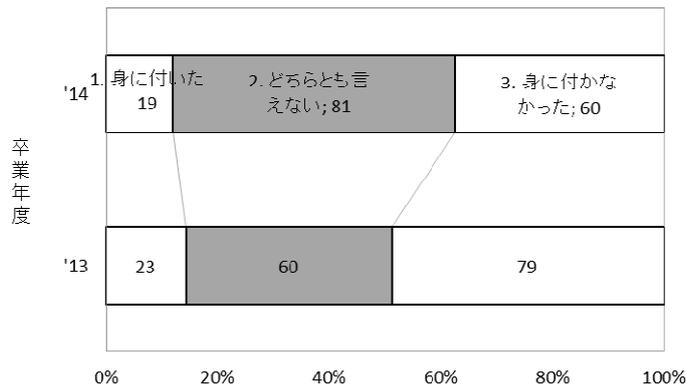
- 英語を身につけさせるには座学的すぎる。
- 村里泰昭先生の評価に関する質問への対応がひどかった。
- 先を見据えた上で、英会話をもっと重視すべきだと思うが、満足できる部分もあったように思う。コースは意味がない。
- 指導教官によって、大きくモチベーションがちがう。
- もう少し TOEIC に関連する授業を増やしてもいいと思う。
- 英語力が身に付いたと思わない。
- あまり英語力は身につかなかった。
- 文法や単語は高校で十分やったと思います。TOEIC、TOFLE などの試験を考えると Speaking と Listening を重視したがよいかと思います。
- CaLL が面白くなかった。
- 人によりけり。
- 高校レベル以下。TOEIC-IP より本物の TOEIC を受験必修にした方がまし。
- もう少し難しい内容や新しい内容でもよかったと思う。高校の復習みたいだった。
- もう少し高度なものが良かった。
- クラスによって授業の難易度にずいぶん差がある。
- かんたんすぎて、あまり意味がない気がした。
- スピーキングの授業で人によってモチベーションの差があったため、相手が喋らない人だと残念だった。
- 高校の授業とあまり変わらなかった。
- 理学部に入学して英語ができないとして、英語の動詞・名詞の説明から始めるのはいかなものか。センター試験も受けているのだから、基礎の基礎から始めなくてよい。馬鹿にされてるように思えた。
- コミュニケーションをとるための英語ではなかった。
- 意味がない。

過去4年間、徐々に「満足」が増えて70%程度で落ち着いていたが、今年度は減少した。一方、今年度に関しては、「不満があった」の回答も増えている。また、内容が低い、というコメントもみられる。

(B18) 既修外国語（英語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
2. どちらとも言えない
3. 身に付かなかった

意見など：7件



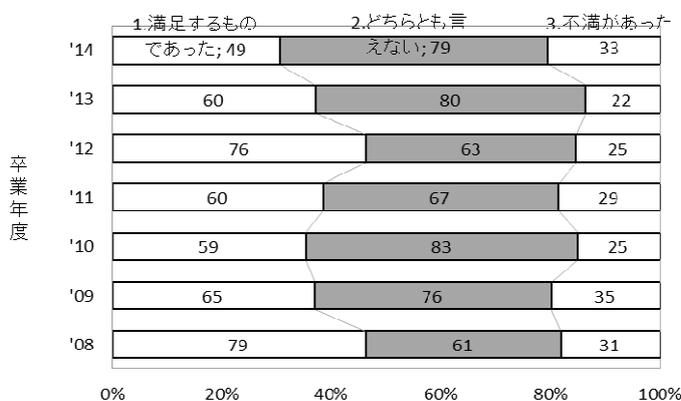
- 実際にコミュニケーションするような場を強制的に用意したほうが良いと思った。
- もとが低いため。
- コミュニケーション系の科目が少ない。
- 努力不足です。
- 現状維持。もう少し踏み込んだものが良かった。もっとスキルアップできるような内容が良かった。
- 上述のとおり。
- 講義とは関係のないところで身につけた。講義の中でも、もっとリアルに会話を行う場面を増やすべきだと思った。

限られた講義時間であるためか、コミュニケーション能力が身についたと実感している学生は少ないようである。今年度入学生から前期入試の科目に英語が導入されており、今度の推移を見守っていきたい。

(B19) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：15件



- フェレロが楽しかった。
- 使う機会がない。
- 英語でいいと思う。少なくともフランス語は定着しにくいと思う。
- 1年の間ではあまり身につけることができなかつたように思う。
- 中国語を学びたかった。
- あんまり身につけてないです。それに使う場面もなかつたです。
- わかりやすかつた。
- 個人的には面白かつたので良かったが、あの授業数の多い1年次に通年で入れるのはどうかと思う。

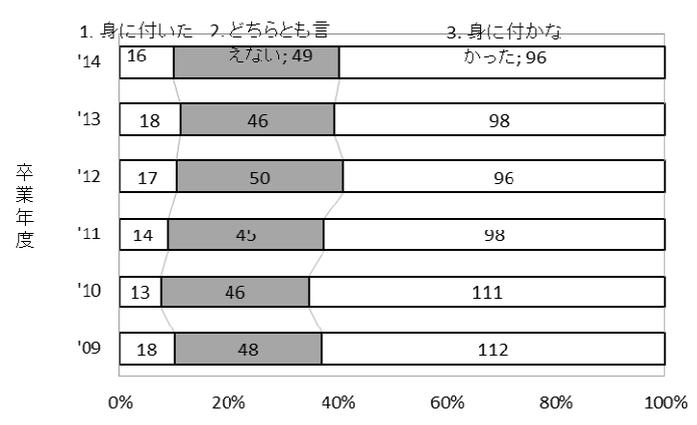
- 英語以外の外国語を学ぶのは新鮮でおもしろかったが、1年ではほとんど学力を身に付けられなかった。
- 理学部で仏語はほとんど使わず、4単位は大きな負担である。
- 難しかった。
- 最初からむずかしすぎた。
- 将来使う予定がないので、モチベーションが上がらなかった。
- 初修についても、話すことをもっと意識したものを学びたかった。
- 必要性があまり感じられなかった。

「満足するものであった」がここ3年間で大きく減少している。初習外国語に関しては、平成24年度入学生より必修の単位数を減らしているため、これらの学生が卒業するときに変化があるかを見ていく必要がある。

使うことがないなど否定的な意見がある一方で、楽しかった、おもしろかったといった肯定的な意見も見られる。

(B20) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
 2. どちらとも言えない
 3. 身につかなかった
- 意見など：6件

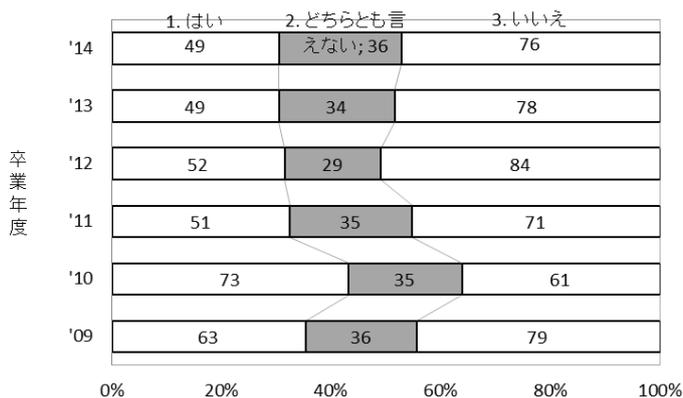


- 全く覚えてないです。
- 1～10までの数字くらいしか思い出せない。
- ドイツ語が難しかった。
- 1年間という短い間だったので。
- 近くの人と簡単な会話をする場があった。日常会話などの例文などが教科書に書かれており、勉強になった。
- 自分で勉強したいと思う今の方が（独学の方が）コミュニケーション能力がついている。

年を問わず「身につかなかった」という回答が6割近い。「身についた」と感じている人はほとんどいない。B17でも指摘したように単位数が変更になっているので、推移を見守りたい。

(B21) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択できるとしたら履修しましたか。

1. はい 2. どちらとも言えない
3. いいえ
意見など：16件

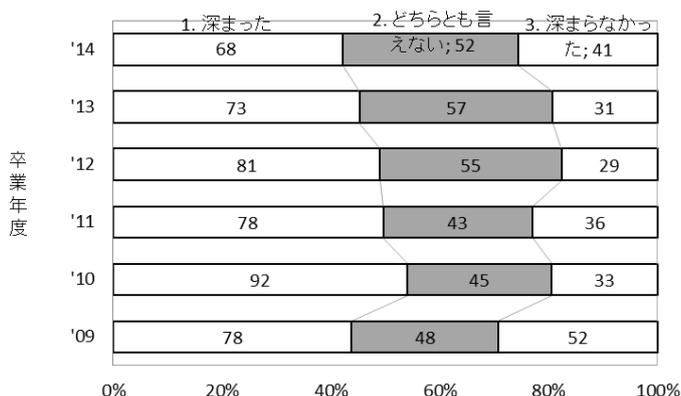


- フランス語よりは中国語の方が身近に感じる。
- 自由選択外国語にあって十分。
- 中国語を学びたかった。
- 近隣の言語を学べる機会があるのは良いと思う。
- 中国語は自由選択で受講しましたが、選択できればしていたかもしれません。
- 興味はあるので、他の人なら履修する人もいると思う。
- 中国語やりたい。
- 選択肢にあっても良いとは思った。
- もっと言語の幅を広げてほしかった。
- 英語を学ぶ方がはるかに重要。
- 中国語
- 中国語
- 他の学部には選択肢があるのに、理学部にはないのは不公平だと思った。
- おそらく中国語とかのほうがよかったのではと思います。
- 独語や仏語より中国語をとりたいと思っていた。
- 熊大にはアジア圏からの留学生がとても多いので、実用する機会も作ろうと思えば十分に作れるため、学んで実際に使ってみたい。

授業があれば履修してみたかったという回答が 30%近い。言語としては、中国語を希望する意見が多くあった。

(B22) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった 2. どちらとも言えない
3. 深まらなかった
意見など：5件

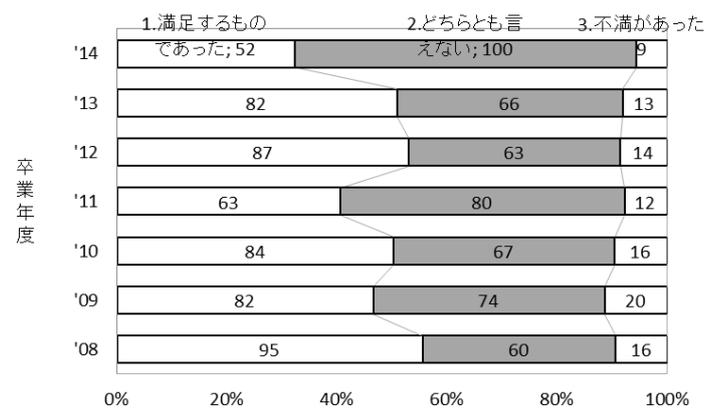


- やはりあまり思い出せることが少ない。
- 少しだけ。
- 文法とかを学ぶことの方が多かったので。
- スピーキングの授業でネイティブの先生から他国の話をしていただいたので、異文化に対する理解が多少は深まったと思う。
- 英語の先生が自国の文化について紹介してくれたから。

深まったという意見が年々減少している。一方で「深まらなかった」という意見が増加している。

(B23) その他の教養教育科目（主題科目・学際科目等）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：11件

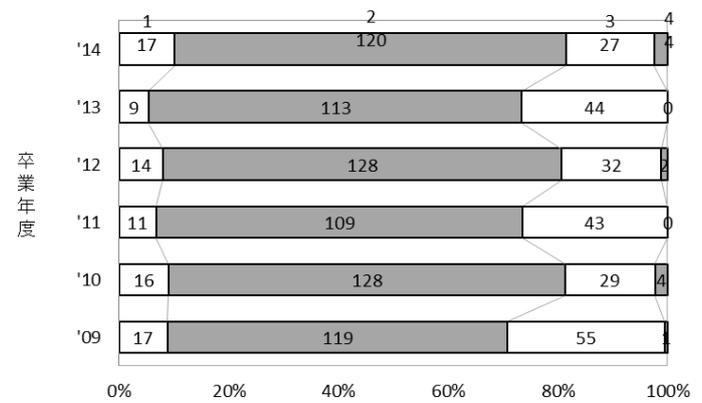


- 選ぶのが大変。
- 興味深い科目ばかりで面白かったです。
- 興味のあるものが人気で履修できないことは辛い。
- 医療系を学べたり、世界史を学べたり、息抜きになるような楽しさもあった。
- 学部内だけでは得られない経験だった。
- 面白いものもあれば、そうでないものもあった。
- 選択していませんでした。
- いろいろな教科を楽しく学べた。
- 政治に関する教科で時々思想の押し付けのようなことがあった。
- あまり授業を受けていない。
- 非常に有意義だった。紛争や国際問題が多い中での”文化人類学”に関する講義などは特にためになった。

卒業に必要な単位数が減少したこともあり、今年度は、「満足するものであった」が大きく減少し、「どちらとも言えない」が大きく増加した。興味を引く科目があったというコメントも見られる。

(B24) 主題科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた



3. 単位がとりやすいものを選んだ

4. その他

意見など：8件

- 2と3を足して、半分にした感じで選んだ。
- ひとえにそうとは言えないが、友人との話し合いの末そうなった。
- 主題科目って何？
- 選択していませんでした。
- 医学系は、他ではあまり触れることはないと思ったので良かった。
- 前期でとってしまったが楽だと思って、時間割がうまるように取りました。
- 理学部では学べないような科目の授業を選んだ。
- 受講する主題科目が、授業の関係で選択肢が少なかった。

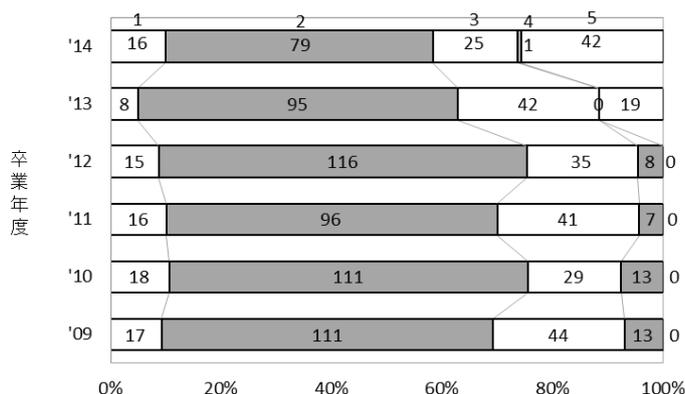
例年通り、「興味あるものを選んで決めた」割合が高い。が、コメントを見ると複合的に選んでいるようである。履修の決め手は一つとは限らないので複数選択可にするなど、アンケートの取り方を工夫する必要があるかもしれない。

(B25) 学際科目でどの授業を履修するかを

どのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他
5. 履修していない

意見など：0件



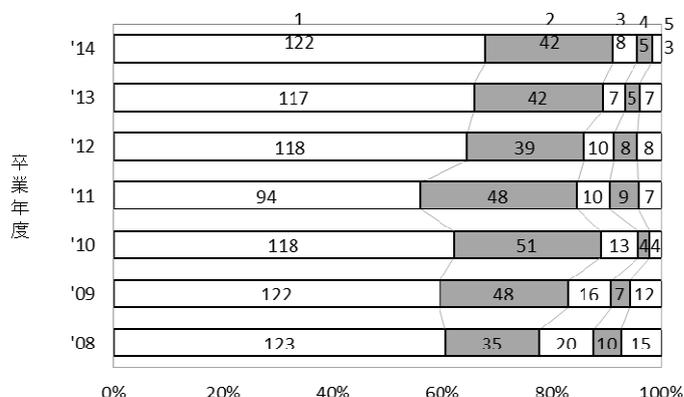
先述のカリキュラム改訂に伴い、'13から選択肢に追加された履修していないが大幅に増加している。履修した学生の中では、興味があるものを選んだとの回答の割合が高くなっている。

(B26) 教養教育で履修した科目の全てについて

どう思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(主題科目等)は科目数が多すぎてどれを選ばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味が無かった
5. その他

意見など：4件



- 心理学などは楽しいし、ためになった。
- おもしろい講義やためになる講義を受けることができたので良かった。
- 事前説明が少ない。履修者数の制限が前もって知らされていない。
- 特に何も感じなかった。

ここ 3 年ほどは、「非常にためになった」の割合が上昇している。この間も複数選択可にするなど、アンケートの取り方を工夫する必要があるかもしれない。一方で、「教養教育科目は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった」との回答も 25%ほどみられ、シラバスの見方などの指導の必要性も見られている。

(B27) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

回答数（授業科目または授業内容）：72 件

- 健康の科学は楽しかった。
- 化学の講義で、文系教科の人に専門知識を話している教授がおり、意味がないのではと感じた。
- 考古学の授業は覚えてます。
- 心理学
- 土井文博先生の社会学の講義が「これぞ大学の講義」と思えるような充実した内容であった。
- 感想文を読んでただ一人で笑っているだけの教授が印象にある。意味がないと思い、履修を放棄した。
- 景観の授業。
- 考古学については全く未知の分野だったが、とてもおもしろく楽しかったのを覚えている。
- 大学の教員ではなく、外部の人から話がきける授業が大変ためになりました。特に「野村証券」の方からの話は有意義でした。
- 天気予報
- 世界史系は異文化を学べてよかった。
- 子育てや教育についての授業をいくつか受けて興味深かった。
- 特になし
- 世界史の授業が面白かった。
- 東海大の先生が担当している教育の授業で、シラバスと実際の授業内容とのかいりが激しく、客観的に見て決して良い事業とは言えなかった。大学は実際の内容のチェックを行うべき。
- 留学生と交流する授業。
- 心理学の授業
- 杉本先生の心理学
- あまり覚えていない。
- 社会学・土井先生
- 現代の医学検査についての授業
- 医学部の伊藤先生の授業が面白かったです。
- 杉本先生の心理学

- 考古学の授業
- 体育の授業で体を動かすのは楽しかった。
- がんの仕組みについて
- 医学の教養が印象に残った。
- 化学と社会 C
- 覚えていない。
- 発達と教育
- 量子力学
- 現代の科学
- イギリスの歴史について
- 最前線の生命科学 B
- 心理学
- ”差別”に関する授業。実際に障害を持つ人たちに話をして頂いたことが印象的であった。
- 住環境論 A 建物の歴史を学んだり、間取りみたいなものを図面に書いてみたり理学部の内容とは全く異なる授業で興味深かった。
- 源氏物語の授業、古建築の授業
- 心理学
- 特になし
- 環境問題を取り扱った授業
- 音楽史。経済学。
- モノが語る歴史 B 謎解き感覚でおもしろかった。
- 韓国語
- 音楽史の講義が印象に残っています。
- 化学と社会 F
- 考古学
- コクゾウムシ
- 心理学・・・先生のお話がとても面白く、授業を聞くことが楽しかった。
- 心理学
- 源氏物語についての授業
- 社会連携科目がもっと増えればと思います。
- 特に覚えていない。
- 外国語としての日本語。
- 現代社会と倫理 A などの人文社会学系
- 県立大学から来られていた先生の日本史の授業です。その時代の状況を絵や説明を受けながら、論理的に考えるという内容でした。
- 最前線の医学
- ハンセン病は、身近な事柄で、ためになった。
- 他大学の先生の宇宙に関する講義。

- 体育・スポーツ科学 A
- 社会連携科目はためになった。(仕事のやつ)
- 数学 一冊本を読み、レポートにまとめる授業。先生の知識が豊富で勉強になった。
- 政治
- 現代の医学検査 A
- なし
- 保健科学的な授業
- 講義名をはっきり覚えていなくて申しわけないのですが、たしか・・・最先端の文化人類学(？)
(萩原洋子先生(？)のもの)
- 心理学
- 現代人間学の課題 B
- リベラルエンハンスメントについて
- 「心を哲学する」・・・「心とは何か」「心は物質でできているのか、それとも物質とは違うモノでできているのか」「そもそも心は存在するのか」など、心に関して考えていくことを通して、哲学的な思考のスタイルを学んでいく。
- 経済学

多かったものをまとめると以下となる。

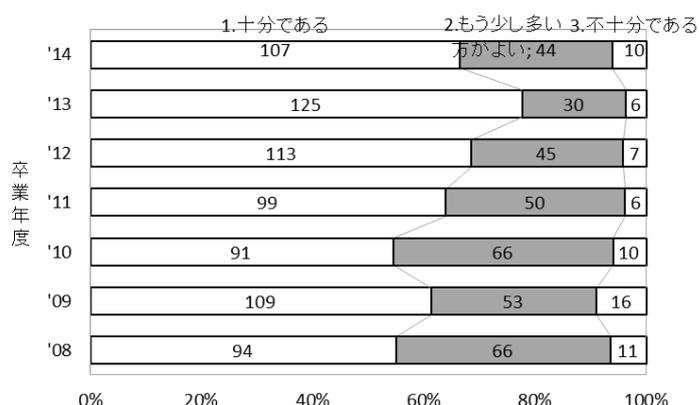
医学系	10 件
心理学	9 件
外部者の講義	5 件
考古学	4 件

162 人中、回答数が 72 件と少なかったが、学生が多彩な講義を選択し、満足している様子うかがえる。

履修指導および3年次からのコース選択についてお聞きします。

(B28) コース選択のために提供された情報(学生便覧, プログラム説明会, 推奨科目など)は

1. 十分である
 2. もう少し多い方がよい
 3. 不十分である
- 意見など: 6件

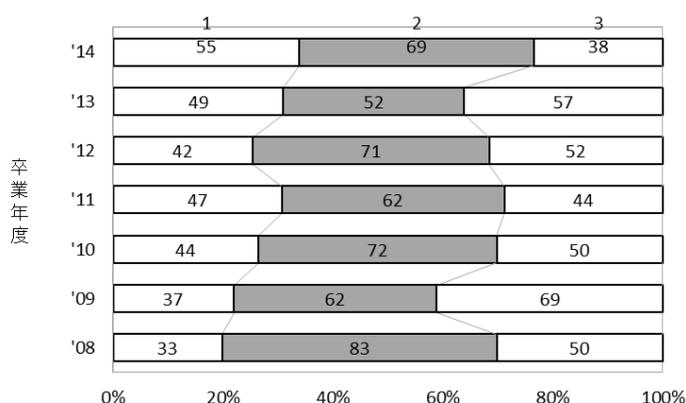


- 聞いてもいまいちピンとこなかった。
- 各コースの雰囲気、目的、考え方が全く違うにも関わらず、説明が足りないと感じた。
- 教授による情報だけでは限界がある。理学部は上下関係を親密にする必要があると思う。
- 理学部の履修制度がややこしすぎる。実際にそのコースに進んだ先輩方と話す機会がほしかった。
- 進級判定、GPA判定が SOSEKI でできないのでしてほしい。
- わかりにくい!

「十分である」とする回答が減少した。また、「もう少し」「不十分」も34%ある。先ほどの(B26)で「教養教育科目(主題科目等)は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった」との回答が多かったことも合わせて、検討する必要があるかもしれない。

(B29) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
 2. どちらとも言えない
 3. 提供された情報で十分であり、チューターとの面談は必要なかった
- 意見など: 21件



- 制度は良いと思うが、知らない先生にあたり、相談等し辛かった。
- チューターがいても卒業要件を把握しているわけでもなく、行きたいコースの話を知っているわけでもなく、特に必要性を感じなかった。単位について1年次、2年次は不安なのであるから、もう少しそのあたりを相談できたらよいと思った。
- あまり接する機会がありませんでした。
- 自由に(遠慮なく)質問や雑談ができる先生(チューター)がいることは心強かった。
- できれば自分の進んだコースの先生とチューターしたかった。

- 回数は少ないと思うが、いい機会だった。
- 学生より用件等を知らない先生方も一部おられた。
- 親身になって助言をしていただき、本当に感謝している。
- 進みたいコースの先生をチューターにするべき。
- チューターの先生は雑すぎる。
- ただ、チューターとのメールのやりとりでメールが来ないことがあった。
- あまり会っていない。
- 先生によると思います。
- 自分よりもチューターの先生のほうが履修制度について知らず、本当に意味がありませんでした。
- コース選択について質問したことがあったが、物理と地学で悩んでいたのに、生物の先生なので、その点についてはあまり情報をいただけなかった。
- とくに必要はないと思ったが、仮にチューターに相談したいことがあっても、数人でいっしょに面談するので言えないと思う。
- チューターの先生が単位の取得に関して、自分と同程度しか把握してなかった。
- 希望コースの先生でなければ分からない部分も多いため、チューター制度は希望者のみにして、希望者には希望コースの先生をチューターにつける方法もよいと思います。
- 自分の興味のある分野とは、全く異なる分野の方がチューターについたので、聞きたいことを聞けなかった。
- 単位を十分にとっていたためか、特に助言だったりなかったため。
- 自分の進みたい分野の教授に付きたい。

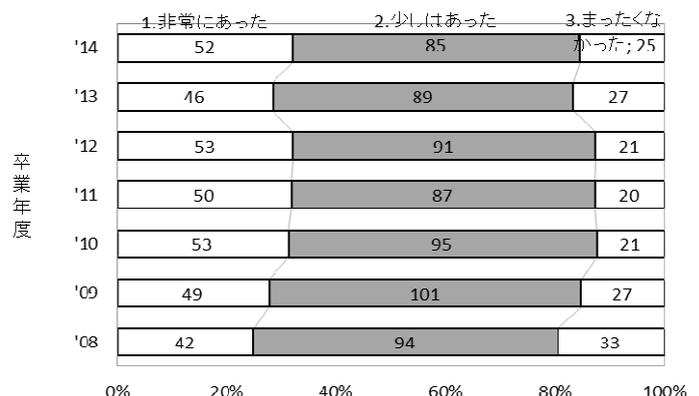
年々、「助言をもらったり相談にのってもらい役にたった」が上昇している。コメントを見ると、チューター面談を担当する教員側の対応によって学生の回答が変わってきているように捉えることができる。

(B30) コース選択の際に、1年次理学教養科目、2年次共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった 2. 少しはあった

3. まったくなかった

意見など：4件

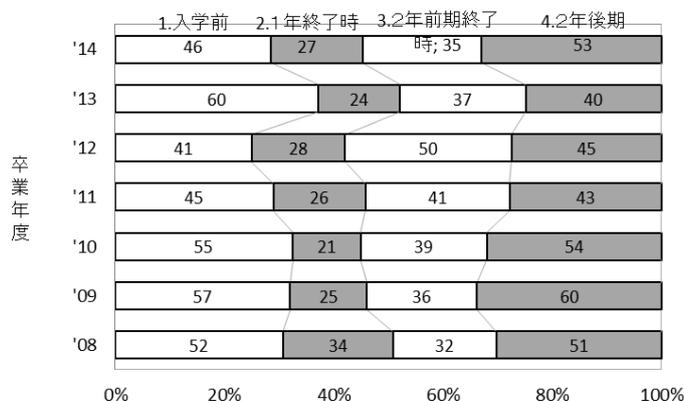


- 1年次、2年次の授業を受けていないと授業がそもそも理解できない。
- 1、2年のときに学んでみていちばん興味があった化学を選んだので。
- 先生への雰囲気や理解度で選択した。
- はじめから決めていたため。

「非常にあった」と「少しはあった」で85%近いことから、進むコースを決めて迷わなかったという学生でなければ、何らかの影響があったと思われる。

(B31) コースはいつ決めましたか.

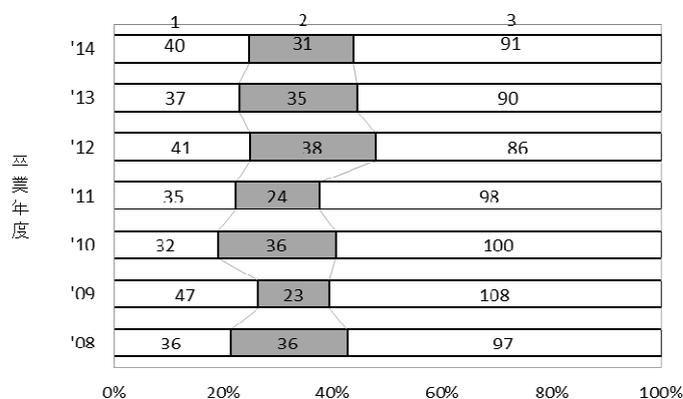
1. 入学前
 2. 1年終了時
 3. 2年前期終了時
 4. 2年後期
- 意見など：0件



年によって若干の変動はあるものの、どの回答もある程度の割合が存在している。14年3月卒業生に関しては、「入学前」が若干少なく、入学後に決定した学生が多い。また、2年後期に決めた学生の割合が増加している。各コースにおいて卒業研究の履修要件が厳格化されたことも影響していると考えられる。

(B32) 入学時点で希望していたコースと最終的に選択したコースとで変更はありますか.

1. 変更した
 2. 入学時点では特定の希望はなかった
 3. 変更しなかった
- 意見など：8件



- 最初は生物に行きたかったですが、結局自らの意志で数学に行くことにしました。
- 化学→数学
- 数学コースに進みたかったが、1年次の数学の授業を受け、コースを変更した。
- 直前まで他のものとまよっていたが結果的に変更しなかった。
- 物理か化学とは決めていた。
- 変更はしなかったが、いくつかのコースで気持ちが揺れていた。
- 化学→生物
- 化学→生物 興味が変わった。

例年、「変更した」または「入学時点では希望はなかった」(つまり後で決めた)人が45%程いる。一方、

変更しなかった学生もほぼ 55%は存在している。

(B33) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きます。コースを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか。(複数回答可)

1. 1年次基盤科目を受講して、コースを変更あるいは決めた
2. 2年次共通科目を受講して、コースを変更あるいは決めた
3. コース説明会を聞いて、コースを変更あるいは決めた
4. チューターとの相談を通して、コースを変更あるいは決めた
5. その他

意見など：6件

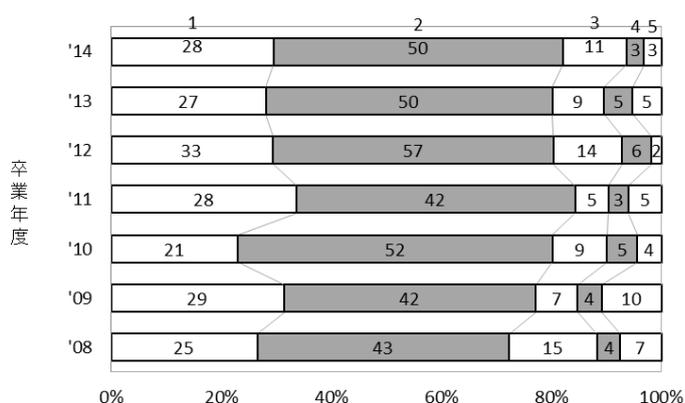
- 1、2年次の授業を通して、実際に大学で学ぶ内容に触れたり講義の雰囲気を感じたりして、今のコースの方が楽しそうだと思い決めた。
- 2年次までの科目で1番興味があったものを選択。
- 時期は不明だが、今のコースに行こうと思った。
- 入学時は地球科学の内容を知らなかった。しかし、入学しその授業を受けて興味が持てた。
- 入学前は物理と決めていたが、1年次受講して、地学を少し視野に入れて2年次受講。さらに2年次受講後に地学を選択した。
- 高校時、未履修だった生物学に楽しさをおぼえたので。

1、2年次、特に2年次の教育内容によってコースを選択している学生が82%であった。また、コース紹介やチューター面談によって選択した学生も15%ほど存在している。

(B34) 教育プログラム説明会の時期はいつがよいですか。現在は1年次および2年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数(回数や時期に関して)：34件

- 現行のままでよい：25件
- 先輩方の意見なども聞きたかった。
- 2年次の後学期では単位的な問題で遅いと思った。
- 2年の前期のはじめの方がいいと思う。
- もうすこし増してほしい。
- 回数を増やし、研究室紹介等の内容をより詳細にした方がよい。
- 回数はもっと増やして、1年から2年までの各学期のはじめに行うなど。



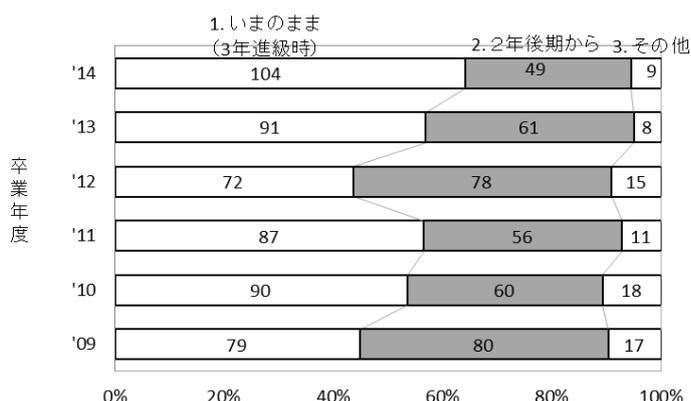
- できるだけ早くから、できるだけ多くするべき。
- 一年時の前期にも一度説明がほしい。
- 時期は問題ないと思うが、ネットや便覧などでわからないような情報を提供してほしい。

現在のままで良いとする意見が 25 件あった。しかし、2 年前期での実施や説明会を増やして欲しい、より詳細な内容を知りたいという意見もあり、検討が必要かもしれない。

(B35) 現在、3 年進級時にコースを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思いますか。

1. いのまま (3 年進級時)
2. 2 年後期から
3. その他

意見など : 17 件



- コース選択を早めて、専門的な内容をもっとやっても良いと思います。
- 無難だと思う。
- いきなりゼミをするとなって、何をどうしていいのかわらなかったので、早めに先輩のゼミを見てイメージしておきたかった。
- 2 年間幅広く受講できてよりよい選択ができた。
- 2 年前期でいいと思います。1 年間授業をうけてほとんどの人は進みたいコースが決まると思います。
- 入学時。全体的に専門の内容を学習するのが遅くなってしまいます。
- ほとんどの人がこのあたりで決定していると思います。
- 早期にすべき
- 直前まで悩んだから。
- 2 年前期からでもよかったと思う。自分が選択した専門科目をより深く学ぶことができるので。
- 早めに選択できた方が専門的な内容に触れるのも早いのでよいと思う。
- 3 年時前期終了後
- 1 年次に全ての基礎授業を受けた時点で、ある程度コースをしばれると思った。
- 入学時でよいと思います。
- 2 年次の授業数が少なかったため、前期にもう少し授業数を増やして、後期から専門分野の勉強がしたかった。
- 1 年から
- 入学時に仮決定して 2 年時に決定が良いと思う。(選択が遅い→研究に取り組むのが遅れる→表面上研究しても中身が伴いにくい)

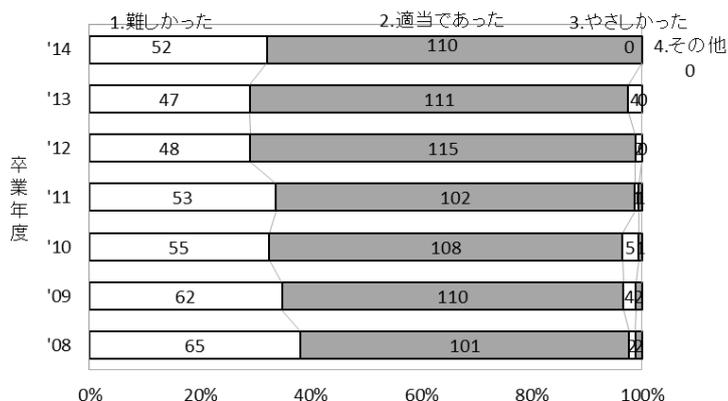
ここ数年「いのまま (3 年進級時)」が増加している。「2 年後期から」との意見も 30~40%で推移し

ている。しかし、コメントを見ると、2年前期や入学時など早い段階でのコース配属を望む声もある。

3 年次展開科目の教育内容についてお聞きします。

(B36) 3 年次展開科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：7 件

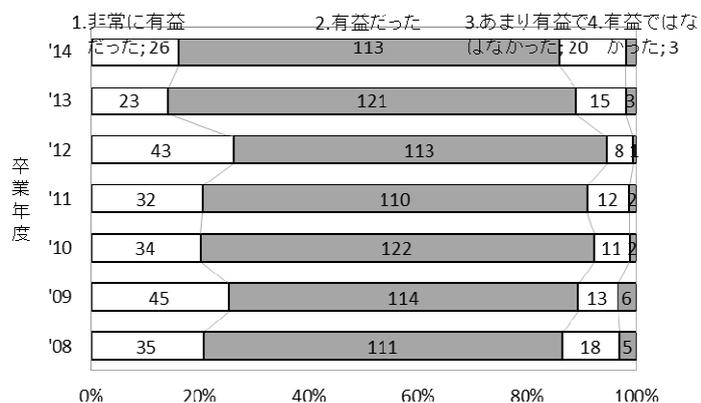


- 本当に苦しんだと思う。
- 難しかったが、満足です。
- 急に難しくなった。
- 数学が難しい。
- 急に難しくなり、また単位取得者も少なかった。
- 基礎力学と力学を一緒にして、2年からやってもよいと思います。
- 内容が濃かったのによかったと思う。

「やさしかった」との回答がはじめて 0 となった。ここ数年、「難しかった」が 30%程度、「適当であった」が 60~70%で推移している。

(B37) 1 年次基盤科目、2 年次共通科目の教育内容は関連する展開科目を受講する上で

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：6 件



- 受けてないとそもそも授業が理解できない。
- 無かったら本当の意味で終わっていたと思う。
- 線形数学、微分方程式など物理に密接に関係している学問を学べました。
- 受けていなかったら、おそらく単位が取れなかった。
- コースが決まれば、これまでの学習はあまり活かす場がない。
- 基盤は易しすぎた。

「(非常に) 有益であった」が 86%あり、1, 2 年次の学習が 3 年次の学習へとつながっていること、また、このことを学生自身も強く認識していることがわかる。

(B38) 各プログラムの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

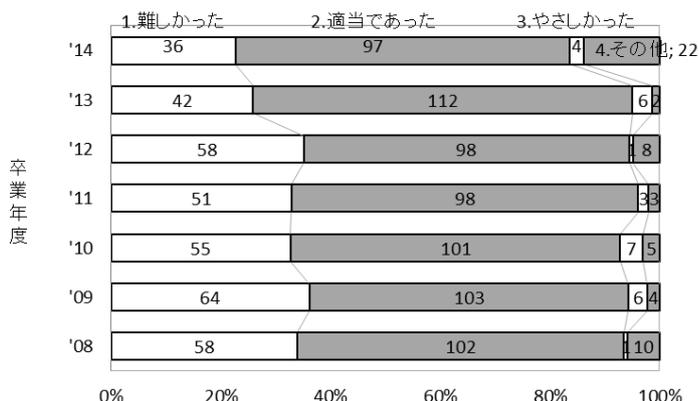
回答数 (意見や授業科目など) : 16 件

- 統計学をもう少しやってほしいと思います。
- 一般的に 1 年～4 年に開講する授業の内容の大きな流れを教えてほしい。紙面で。そうでないと予習もしにくいし復習もしにくい。あと、数学史がぜひ欲しい。論理学も欲しい。数学の正しさと問題点をわからないまま数学を勉強するのはちょっとつらい。
- 学科によって進級することの難しさにここまで差があるのはおかしいと数学科の学生でよく話していました。
- 講義と演習をセットにして単位を出していたため、試験の重さが大きすぎると感じたが、毎回小テストしても、それも難しく、とても苦勞した。3 年次は過酷だと感じた。
- 宇宙に関する (物理的に) がほしかったです。
- もっと高度に物性物理をもっとはやくしてほしい。
- 流体力学の授業を開講してもよいと思います。シミュレーションの授業では有限要素法もやったほうがよいと思います。
- 他のコースの講義科目も受けやすいように時間帯の調整をしたりすることはできませんか。
- 地学分野の天体や惑星などのことはもう少し勉強してみたいと思った。
- 化学の講義を増やして欲しい。
- 高分子
- 実験を午前中から行いたかった。夕方～夜の予定がたてにくい。
- 現代社会とわたしたちと地球の関係性
- 教授・准教授の数が少人数のため仕方がないが、多様性のコースの受講科目を増やしてほしい。
- 多様性コースの授業が比べると数が少なかった。
- 「複素解析」は後期から始めてほしかった。前期に同時に履修していた「幾何概論 I」「解析概論 I」の知識の一部が前提となっていたため。

4年次発展科目の教育内容についてお聞きします。

(B39) 4年次発展科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：16件

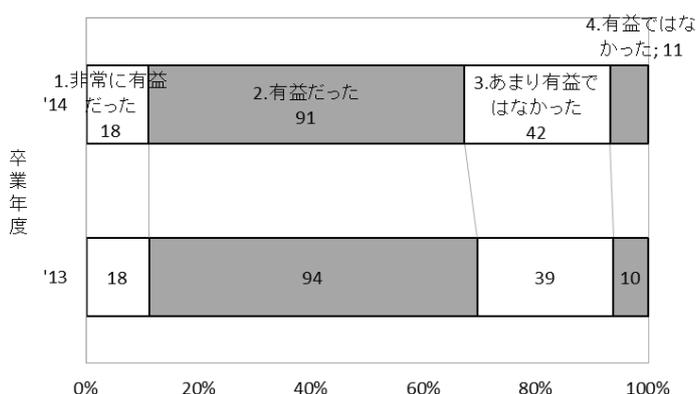


- 受講していない：10件
- ほとんどうけていない。
- 難しかったが満足した。
- 教育実習で受講できない時間が1ヶ月あり、それ以降全く分からなくなった科目もあった。レポートで良かったと思った。
- 化学は4年次の授業がない。
- 授業は無かった。
- 集中講義以外は受講しなかったのでわかりません。

今年は、難しかったが減少している。また、コースによっては4年次に集中講義しかないため、アンケートの再検討が必要である。

(B40) 理学基盤科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：5件

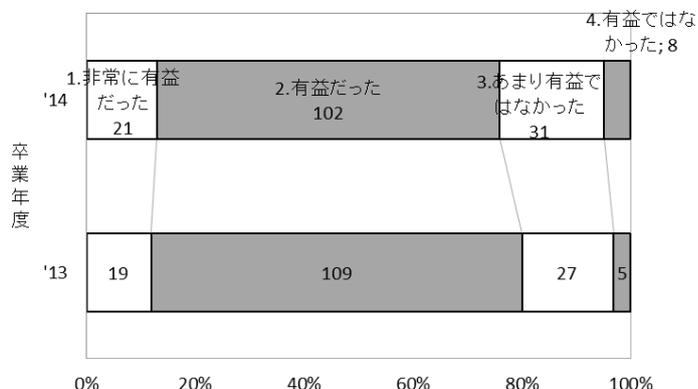


- 自分のコースの科目だけ有益でした。
- 他コースの知識は全く必要としなかった。さらに1年次レベルの授業では卒業研究では理論的にあいまいで全く使えない。
- とても重要
- 卒研で研究することと基盤科目の内容はレベルが違いすぎる。
- 基盤の内容が易しすぎた。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、67%であった。しかし、各コースにおける基盤科目の講義内容と学生の卒業研究の内容に依存するため、総合的に議論するのは難しい。

(B41) 理学共通科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：4件

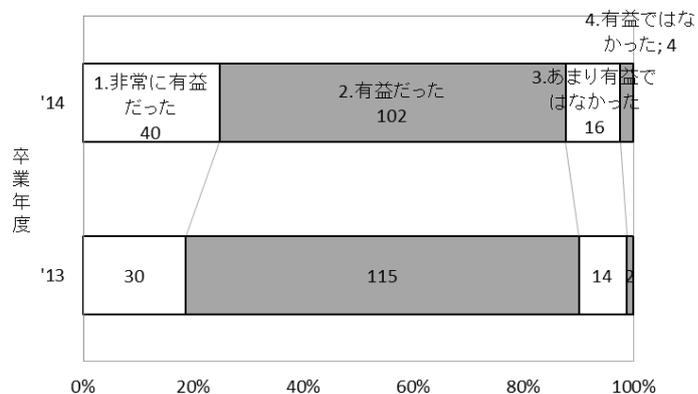


- 自分のコースの科目だけ有益でした。
- とても重要
- 卒研で研究することと基盤科目の内容はレベルが違いすぎる。
- 研究をするためには不十分すぎた。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、76%であった。基盤科目と比べて割合が高くなっているのは、より専門性が高まっているからと思われる。

(B42) 3年次展開科目は、卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：4件

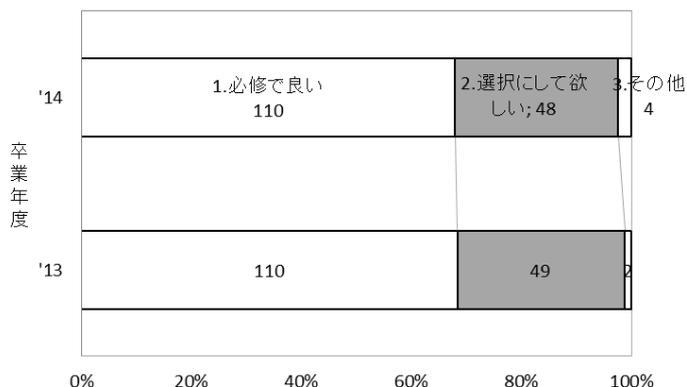


- 自分のコースの科目だけ有益でした。
- そもそも3年次の知識がないと卒業研究に取り組めない。
- とても重要
- 分野選択時に有益だった。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、87%であった。共通科目と比べるとさらに割合が高くなっている。

(B43) 卒業研究は平成 22(2010)年度入学者から必修となりました。必修化について

1. 必修で良い
 2. 選択にして欲しい
 3. その他
- 意見など：15 件

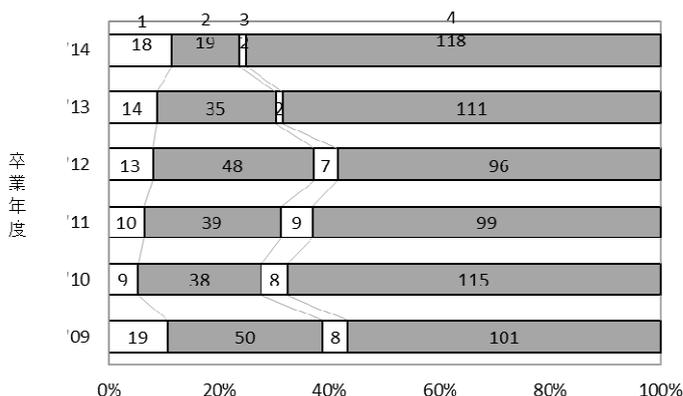


- 数学にはいらんと思います。むしろその時間は勉強していた方が良くかと。
- 大学を卒業した、という自己満足でいいから得られるのは少し嬉しい。
- なんとも言えない。
- 4年間の総まとめというのは何かしら必要だと思う。
- 分野によって内容に差がでます。配属から1年で結果を出すのは少々厳しいかと思われます。必修にするのなら、配属を3年後期にするのがよいかと思ひます。
- 研究がうまくいかないときの精神状況がよくないから。
- 自分で研究するよりも座学で知識を広げたい。
- 卒業研究はすべきだと思いますが、卒論提出は意味ないのかもしれないかもしれません。(卒研発表会で終わりでも変わらない気がします)
- 卒業研究が最も有意義な授業だと思う。
- 選択では、研究室内でも温度差ができ、よくない。
- 自分の選択したコースは、卒研は当たり前のことのため、どちらでもいい。ただ、必修にせず、卒研をしない人が多く出た場合、何をしに大学に入ったのかよく分からないような気はする。
- 必修である必要はない。
- 卒業を容易にする必要はない。
- 就職活動が自由にできない場合がある。また進路で研究が必要ない人は卒業研究をする必要性が感じられない。
- 卒業論文の作成とその為の研究に取り組むことで、自分の能力がこれまでの大学生活では考えられないくらい伸びていることを感じるから。

「必修で良い」が68%、「選択にしてほしい」が30%であった。必修であることに賛成のコメントも多い。

(B44) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
2. 理科だけの教員免許を取得する
3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
4. 教員免許は取得しない



意見など：4件

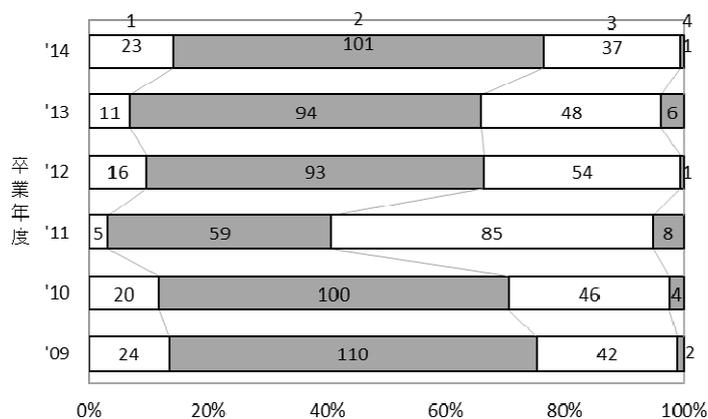
- 数学・理科両方をとることはなかなかハードでしたので、その旨を新入生に伝えていただければ彼らも履修の予定が立てやすいと思います。
- 夢なので。
- 単位取得であきらめた。
- 民間就職

昨年度卒業生から教職実践演習や教職カルテが導入され、教員免許取得者の割合が大きく減少している。今年度は、25%であった。高校のみか、中高両方の免許をするのか、についても聞く必要があるかもしれない。

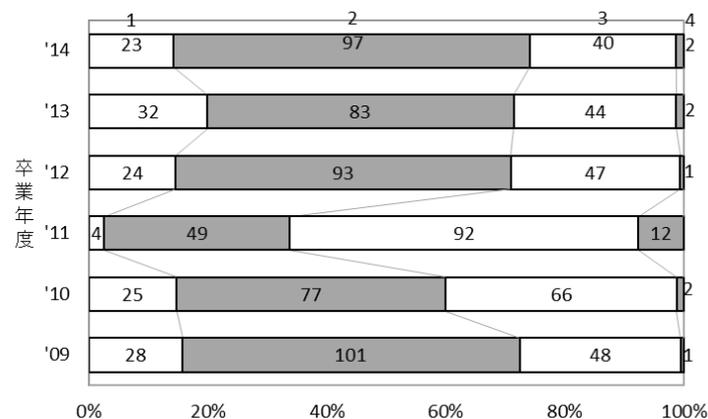
(B45) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. よく身に付いた | 2. ある程度身に付いた |
| 3. もっと身に付けたかった | 4. 全く身につかなかった |

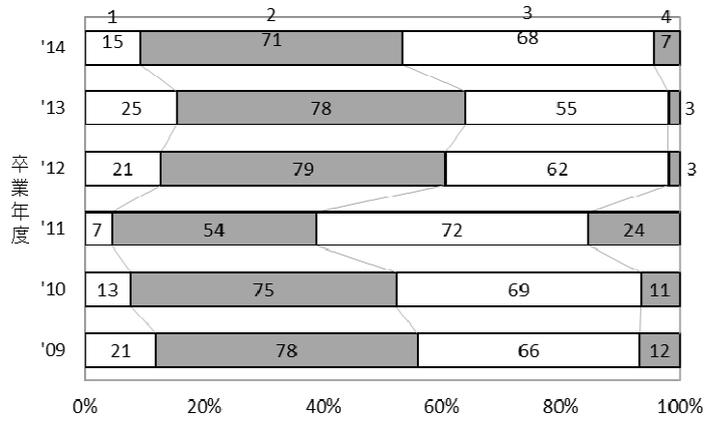
a. 教養・基礎学力：



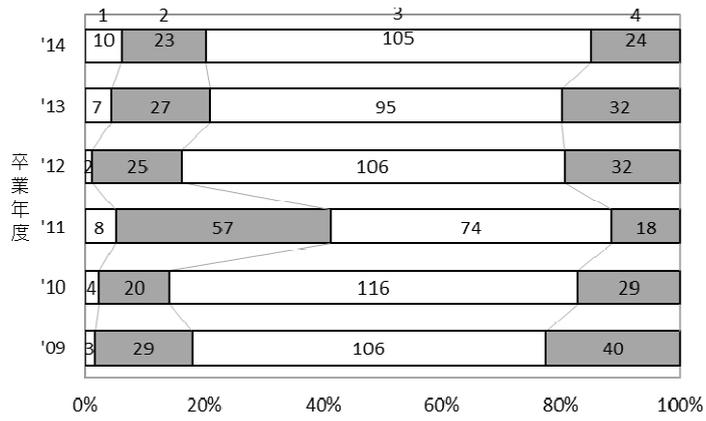
b. 専門知識：



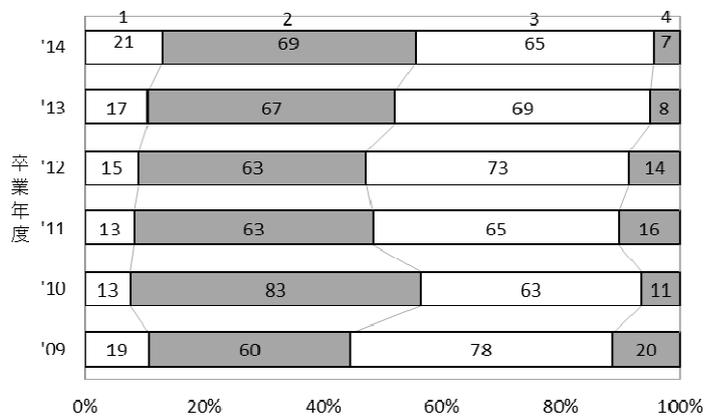
c. 技術・技能：



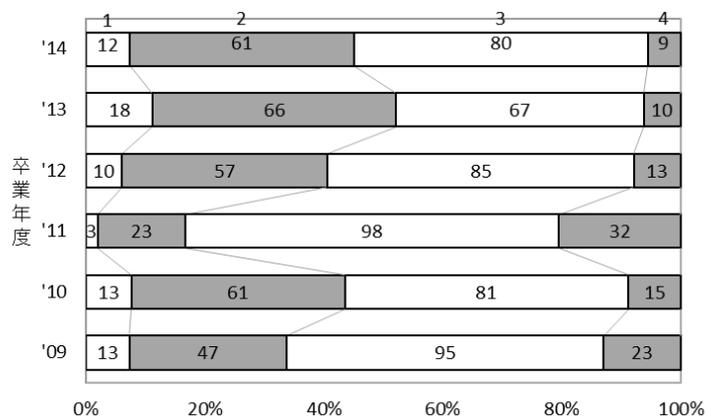
d. 英語を含めた外国語運用力：



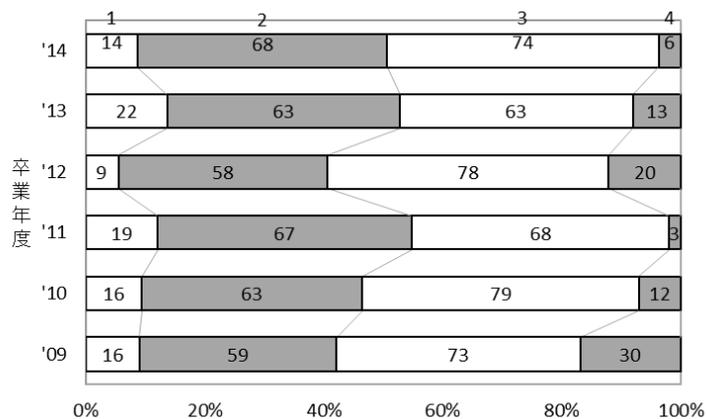
e. 一般的なコミュニケーション力：



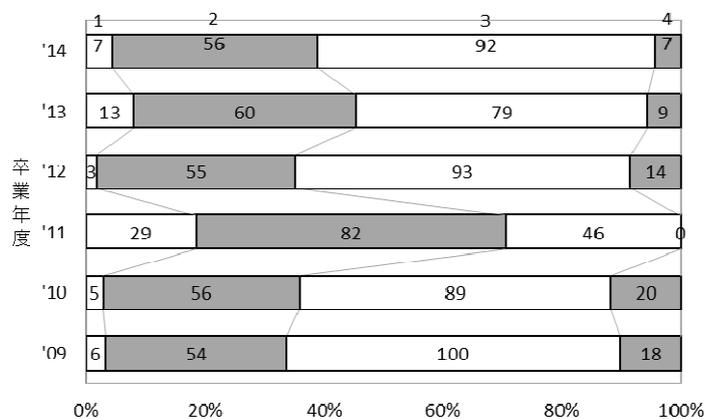
f. プレゼンテーション力 :



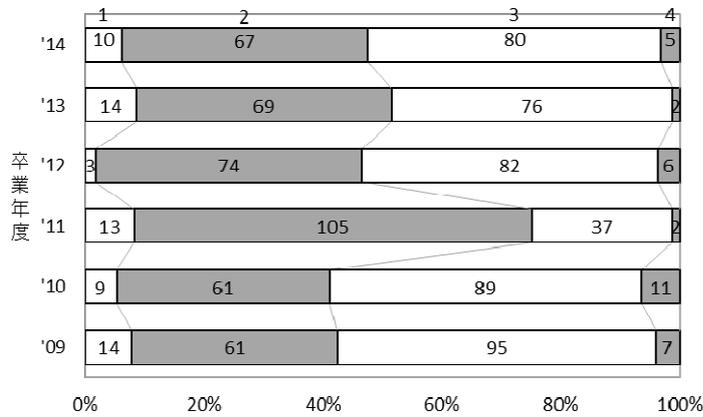
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力 :



h. 独創性・発想力 :



i. 課題発見・解決力：



意見など：4件

- コミュニケーションを磨くような場所はなかったと思うのですが。
- できればパソコンの能力がもっと上げられたと思う。
- C.が何かわからない。
- 授業では何も身につかなかった。

教養・基礎学力については、カリキュラム改訂の効果もあってか、「よく身についた」、「ある程度身についた」のいずれも増加している。

専門知識については、この数年間大きな変動は見られなかった。

技術・技能については、「よく身についた」、「ある程度身についた」のいずれも昨年度よりも減少している。

英語を含めた外国語運用力については、依然として、「もっと身につけたかった」が高い割合を占めている。

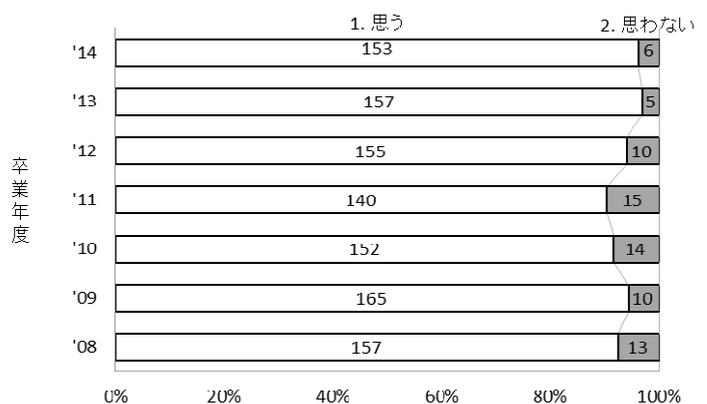
一般的なコミュニケーション力については、「よく身についた」が年々上昇している。

プレゼンテーション力および IT リテラシー・コンピュータ操作能力については、ばらつきはあるものの、半数程度が「よく身についた」、「ある程度身についた」と感じている。

(B46) 今かえりみて、選択したコースは自分にとってよかったですか。

1. 思う
2. 思わない

意見など：6件

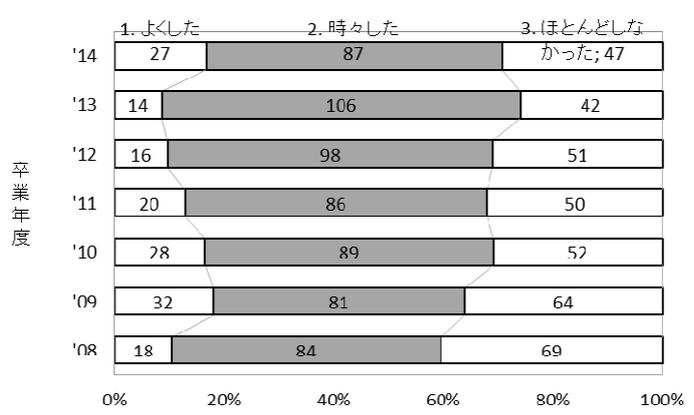


- 正直わからない。
- 勉強したい分野がなかった。これは私の大学選びの調査ミスでもあるのですが。
- 後悔はありません。
- 化学コースの化学4科目でまんべんなく単位をとる（実験がほとんど必修のようなもの）ことは、就活をする人からするとかなり足枷となった。
- 研究室に入って、向かない気
- 将来、活かされることがないと思うので。（進路先の関係で）

今年も、96%の学生が選択したコースが自分によってよかったと思って卒業している。

(B47) 4年間の大学生活において、授業に関すること以外で、課題を見つけて自主的に学習しましたか。

- 1. よくした
 - 2. 時々した
 - 3. ほとんどしなかった
- 意見など：3件

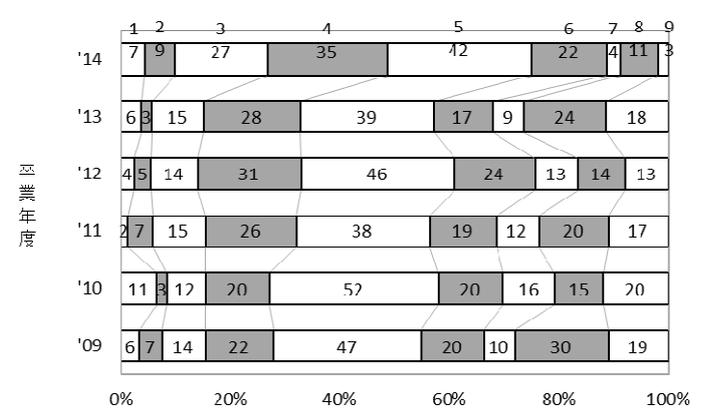


- 高校の数学をよくやった。
- 英語力の必要性に3年後期くらいに気づいて、積極的に行った。
- 英語、仏語、歴史、ビジネスについて自分で学習に取り組んだ。

「よくした」の割合が大きく増加した。一方、「よくした」・「時々した」をあわせた割合は増加していない。コメントを見ると、語学について自主的に学習しているようである。

(B48) ふだんの学校外での学習時間は1週間で何時間ぐらいになりますか。

- 1. 21時間以上
 - 2. 16~20時間
 - 3. 10~15時間
 - 4. 6~9時間
 - 5. 2~5時間
 - 6. 2時間
 - 7. 1時間
 - 8. 1時間未満
 - 9. 全くしない
- 意見など：2件



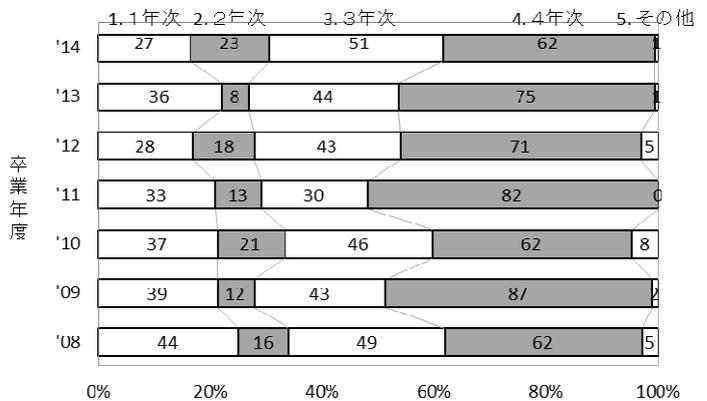
- 学年によって全く異なるので答えられない。
- 学校でします。

1 週間での学修時間が「1 時間未満」あるいは「全くしない」と回答した学生が、26%から 9%へと大きく減少した。一方で、1 日 1 時間以上（週に 6 時間以上）と回答している学生は 49%に増加している。学生間での学修時間に大きな差がみられるが、全体として学修時間は増加している。

(B49) 4 年間の中で勉学意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他

意見など：9 件



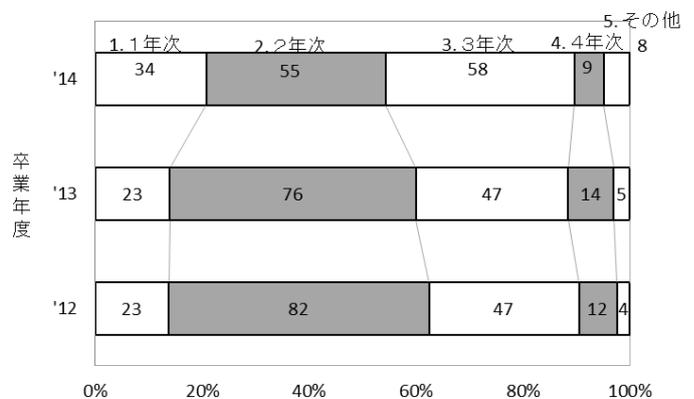
- 将来が近づくことに伴うもの。
- 1,2 年の時は部活とバイトと勉強しかすることがなかったので、自分は勉強するために大学に来たんだっていう思いが強く、机に座らない日がなかったのを覚えている。
- 興味のあるテーマを卒業研究にしたから。
- 自分の知りたいことを自由に勉学できるから。
- テスト前
- 内容が専門的になり、1、2 年で習ったことがつながっていることに気がついたから。
- 座学は意欲がわかない。専門は研究していて楽しさを感じれる。
- 資格取得のため。
- やっと専門に入れたから。

年度により若干の変動はあるが、「4 年次」に一番勉学意欲があるという点では変わっていない。卒業研究が行われる 4 年次に比べると 1、2 年次が比較的に下がるのはやむを得まい。

(B50) 今かえりみて、学部の 4 年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いませんか。

- 1. 1 年次
- 2. 2 年次
- 3. 3 年次
- 4. 4 年次
- 5. その他

意見など：19 件



- ゼミの勉強に集中しすぎてて、復習等にも時間をかけたかったと思う。
- 最初からもっと頑張っておけば・・・。

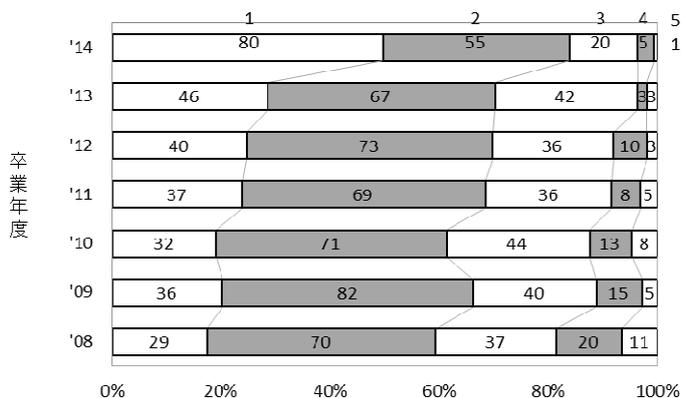
- もっといろんな分野に興味をもてたかなと思う。
- この時期に新しい組織に入り、勉強だけじゃダメだっていう気持ちが強くなって、会社に出ることを考えると、勉強より優先させることがあるという考えが変わったため、勉強意欲が下がり、ついていけなくなった。
- 十分だったと思う。
- 特にない。
- 研究の基礎になる。
- 外国語をもっと身に付けたかった。
- 全学年。常に高い意識を持つべきだった。
- 特にありません。
- 2年次が授業が少なく、3年次が多かった。
- 比較的時間があってもかかわらず遊んでばかりいた。
- 授業が少なく、中だるみしてしまった。
- 授業数が減ってだらけてしまった。
- 特になし
- 専門外の勉強をもっとしっかりしておけばよかった。
- なし
- 2年次は講義の内容的に薄かった。
- 入学時から勉強意欲が高まった時期。

カリキュラム改訂の影響か、昨年までの2年次に対し、3年次との回答が最も多くなった。また、1年次との回答も増加している。

コース制全般についてお聞きします。

(B51) コース制に対して満足していますか。

1. 満足
 2. どちらかといえば満足
 3. どちらとも言えない
 4. どちらかといえば不満足
 5. 不満足
- 意見など：2件



- 学科にしてほしいです。
- コース制だから、熊大に来た。

今年度、コース制への満足度が大きく上昇している。カリキュラムの改訂が大きくプラスに働いていると考えられる。

(B52) 教育プログラム制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：21件

- コース制は進路を迷っている高校生にとっては大変有り難いものです。一方で、他の大学に比べると専門にとりかかるのが遅いので、そこは学生の努力が重要になってくるかと思います。
- 各コースに分かれるのはいいと思う一方、各コース間に重なるような分野の扱いが難しい。
- もっと早く研究室に入れてほしい。
- もっとはやくコースが分れてもいいと思った。
- 高校のときに受けていない科目を勉強してからコースを選べるのでよいと思う。
- もっと早めに少ない分野に絞ったほうが良いと思う。
- コース分けは3年入るまえでなく、2年後期のように早めて研究室配属を早めてほしい。
- 良く言われるのが、1年次から専門を学んでた時期と比べると大きく知識量や専門性が劣った。
- 一学科制ではない大学より、知識がおとることのないようにしたい。
- 進路選択ができるので良いが、便覧やこのアンケートでのコース名が統一されていないので、未だに正しいコース名がわからない。
- 他大学の同じ専攻の人は、1年次よりその分野に特化した授業を受けるため、その点3年次より専門の授業を受ける熊大の制度に不安を感じる。しかし、自分に合っている分野を見つけるための時間が十分にあるので、それがコース制である熊大のいい所だと思う。
- この学部の魅力でもあるが、決断を先送りしている感が否めない。
- コースをもう少し早く決定した方がよいと思う。
- コース制でいいと思います。

- 特になし：7件

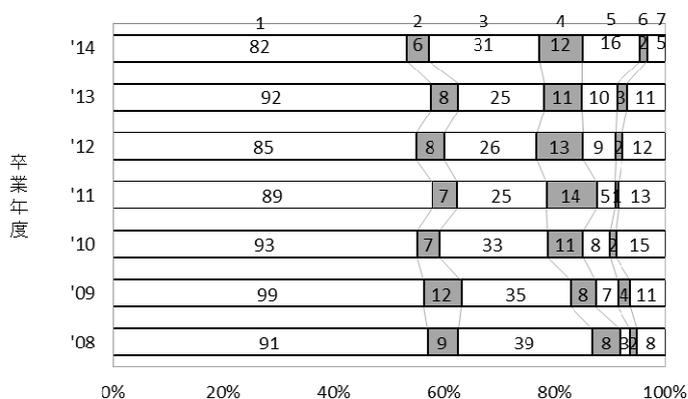
3年次からコースに分かれるので、自分の到達度が低いかもしれない、という印象を持っているのではないだろうか。他大学に比べて、本当に専門性が低いのか、を明確に判定するのは難しいが、教員側がどのように感じているのか、についても検討が必要な事項であろう。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

- 大学院進学 1. 熊本大学
2. 他の大学
- 就職 3. 民間企業
4. 教職
(非常勤および臨時採用を含む)
5. 公務員
6. その他の就職先
7. その他(進学・就職以外)

その他：3件



- 未定
- 専門学校進学
- 資格取得のため勉強する。

社会状況を反映したためか、大学院への進学者およびその他が大きく減少している。また、教職・公務員の割合が上昇している。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きます。大学院進学をいつ決めましたか。

回答数(時期)：91件

入学前(高校生・高校卒業時)	14人
入学時(入学当初)	13人
1年次	3人
2年次	4人
2年後期	2人
3年次	18人
3年前期	8人
3年後期	9人
4年次	8人
4年進学時(前期)	7人

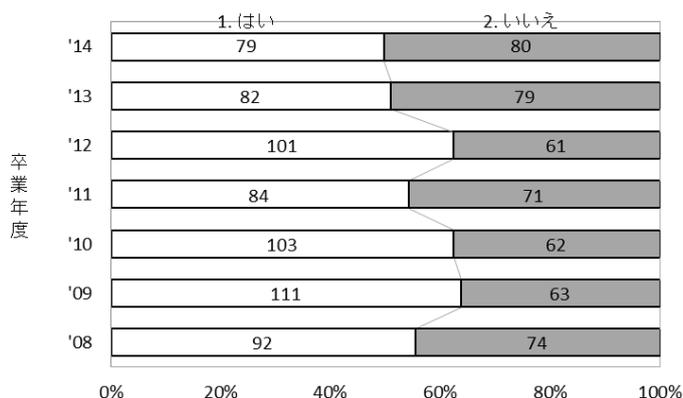
大学入学前もしくは入学時に大学院に進学することを決めている人が多く、高校時代まで入れると27人である。それ以外では、3年次になってから決めた人が多く、3年次全体では36人にのぼるが、4年次でという人も15名いる。

(C3) 3年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：1件



● 知らなかった。

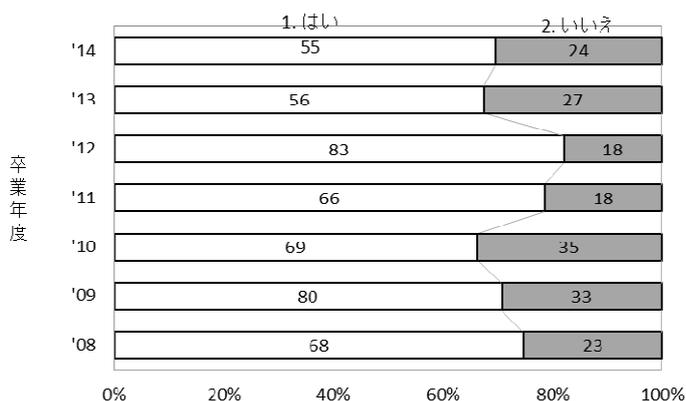
毎年ほぼ5割をこえる学生が出席している。大学院進学が6割であることを考えると、就職希望者はほぼ全員が出席しているものと思われる。

(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか。

1. はい

2. いいえ

意見より：6件



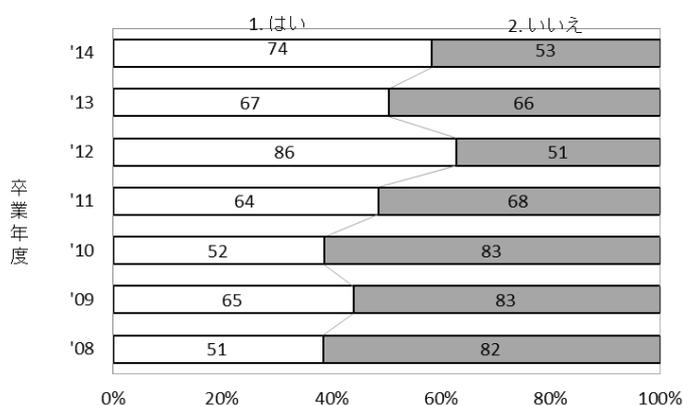
- 進学希望だが、一応出席した。何時か役立つことがあるとは思う。
- 何をしていたかよくわからなかった。
- 就職の神の存在を知った。
- 院への進学を考えていたから。
- モチベーションにはなった。ただ、化学コースだと1度説明会の日程が実験の授業日とかぶっていたため、化学コースで就活するのは難しいものがある様に感じる。
- 先輩の話が身近で役立った。

年度によって多少の上下はあるものの、基本的には説明会は役に立ったと考えられている。

(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか。

1. はい

2. いいえ



意見など：9件

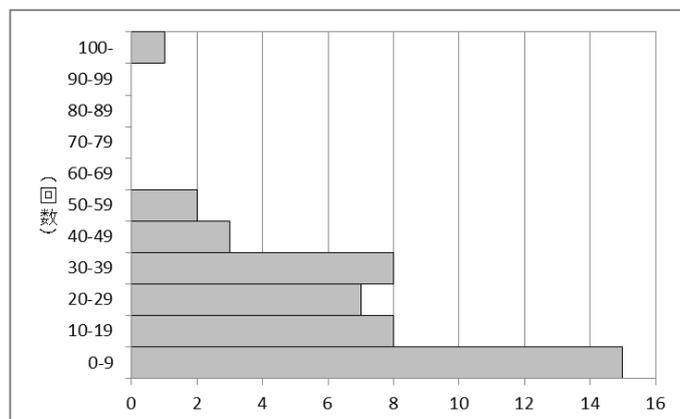
- どちらとも言えない。
- そういうのがあったのを知らなかった。
- もっと情報が多くてもいいと思う。
- 提供される情報だけでは就活自体が間違っている。自分で足を動かし、情報を集めることが重要だと思うので何とも言えない。
- もっとして欲しい。
- 文系学部は授業の中でES添削や面接があるのに対し、理学部はほとんど何の情報も入ってこない。
- もっとあっていいと思います。
- 1号館2Fの掲示板の存在を知っている人が多いといいが、おそらく少ないと思う。
- 特にアプローチがなかった。

「はい」の回答が多くなってきている。メールでの情報提供などが進んできていると思われるが、学生のニーズを捕まえ、更に情報提供を充実する必要がある。

就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回答数（訪問回数）：38件



0-9回までの人が一番多く、数が多くなるとだんだん減っている。ただし、40以上という人も少数存在している。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか.

開始時期	人数	終了時期	人数
2011/11	1	2012/6	1
2012/9	1	2013/7	1
2013/4	1	2013/11	1
2013/6	2	2014/3	2
2013/8	1	2014/4	7
2013/10	4	2014/5	5
2013/11	1	2014/6	7
2013/12	21	2014/7	5
2014/1	3	2014/8	6
2014/2	1	2014/9	5
2014/3	4	2014/10	1
2014/4	4	2014/11	5
2014/5	1	2014/12	3
2014/6	2		
2014/8	1		
2014/9	1		

意見など：2件

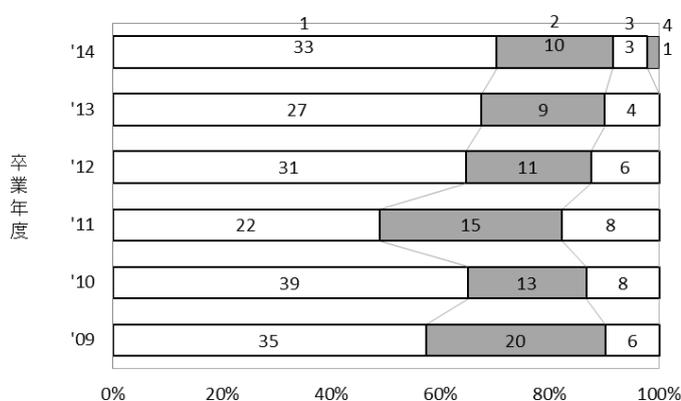
- 就活の準備はそれ以前から初めている。
- 公務員試験対策

就職活動の開始時期は3年生の12月に始めた学生が多いが、2年生11月から4年生9月までと幅広い。終了時期は4年生の12月まで幅広く広がっている。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数(コマ数)でお書き下さい。

- 0～5回
- 6～10回
- 11～30回
- 31回以上

意見など：2件

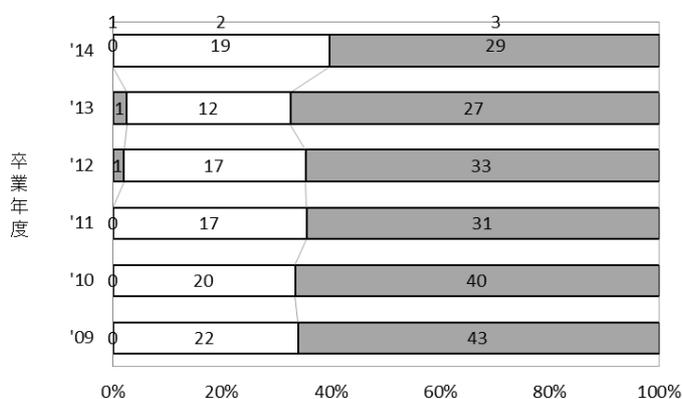


- 重ならないように調整しました。行きたい所も少々ありました。
- 先生によっては、欠席あつかいになったり、考慮してくれる先生もいたりバラツキがあった。

今年度は昨年度と同程度であった。11回以上授業を休んでいる人もおり、就職活動が授業に与える大きさをよく現している。2016年卒業の学生から就職活動開始時期が繰り下がることなどがどのように影響を与えるか見守っていく必要がある。

(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

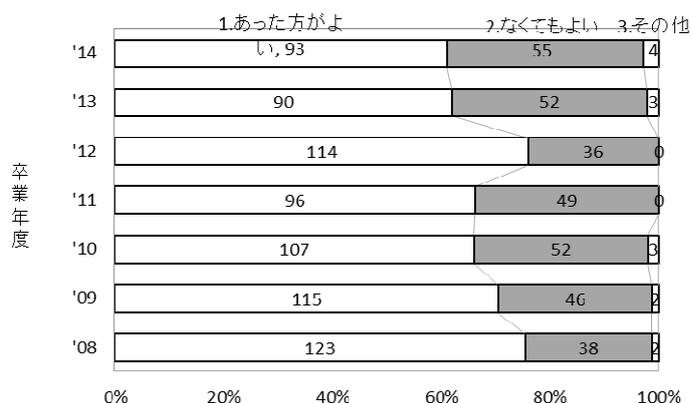
1. 学部長推薦を利用した
 2. 学部長推薦があることは知っているが利用しなかった
 3. 知らなかった
- 意見など：0件



どの年も同じく「知らなかった」が6割を超え、認知されていないことがわかる。

(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい
 2. なくてもよい
 3. その他
- 意見など：10件



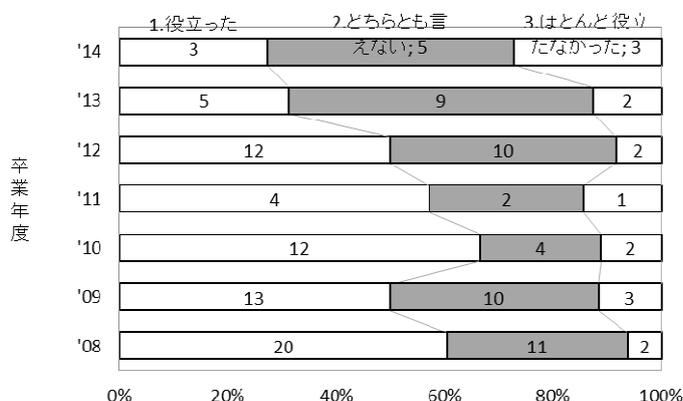
- 教授が勧めるのであればあることにこしたことはないと思う。
- 大学院に進学しないので、なくてもよい。進学する予定の人だけにきくべきだと思う。
- ある程度の流れというものを知る機会が欲しい。
- 自分で調べるべきだが、少し困惑する。
- 院進学後の就職などをもっと知りたかった。
- 1度あった方がよい。年間の流れとか、試験がいつあるのか、定員がどのくらいなのか等分らない事が多かった。
- 院が具体的になにをしているのかを知りたい。
- 学部全体は知らない。
- 学部全体でなく、コースごとならあってよいと思います。(先輩方がどこに就職したか、学部卒の人との差はあるのか等)
- 4年次で卒業し就職する人と大学院までいく人では、大きくライフプランが違う。大学院に入学する

前に情報を得ておくことで、意識を変えられると思う。

「あった方がよい」の回答が年々減少している。各コース内での上級生との交流が進んでいるためかもしれない。

(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

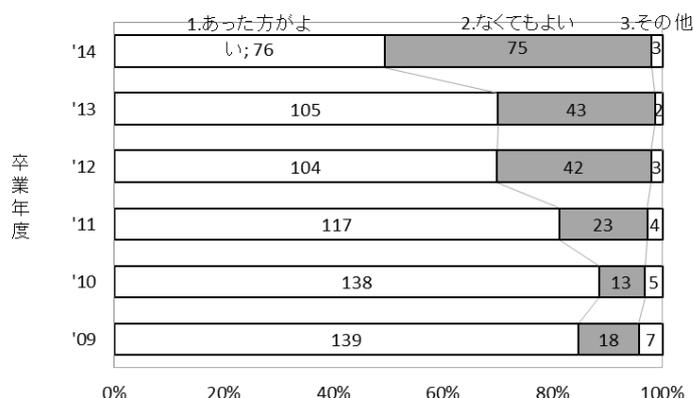
1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：0件



今年は、回答数が11とこれまでで最も少なかった。また、「役に立った」との回答の割合も27%と少なかった。

(C12) 平成21年度入学者からキャリア科目として理学概論（Total Management of Science）を新設し、2年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学習する機会を設けています。このようなキャリア科目は必要だと思いますか。

1. あった方がよい
 2. なくてもよい
 3. その他
- 意見など：16件



- ただし、人が多くてちょっと邪魔。
- あるなら3年次が良いと思う。
- 自由参加にすべきだと思う。
- 実際に社会に出た方の意見を聞く機会はなかなかないので。
- 有意義だった。
- ガイダンスの前後に行うのはやめてほしい。
- 特に必要とは思わなかった。
- あった方がよいが、各コース向けに開講したがよいと思います。
- Fuji通の人の話は面白かった。
- いろんな企業の方のお話が聞けてとても勉強になった。

- 必修なのに単位を卒業単位として数えられない、そもそも必修だと聞いていたのに受講していない人もいる。
- どちらでもよい。
- 無駄。
- 規模が大きすぎて、環境がよくなかった。希望者だけでいい。
- 2年次は、あまり将来について真剣に考えないため、卒業者がどこに就職しているという情報の提示程度でよいと思う。3年次、コース配属後、実際企業の方の話を聞く等をコース毎でする方が学部生のためになると思う。
- 時期が適切でない。

今年度卒業生から理学概論が卒業要件単位に含まれなくなったこともあり、「あったほうがよい」が大幅に減少している。開講規模に関するコメントがいくつか見られる。

(C13) その他、大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば、自由に記述して下さい。
意見など：14件

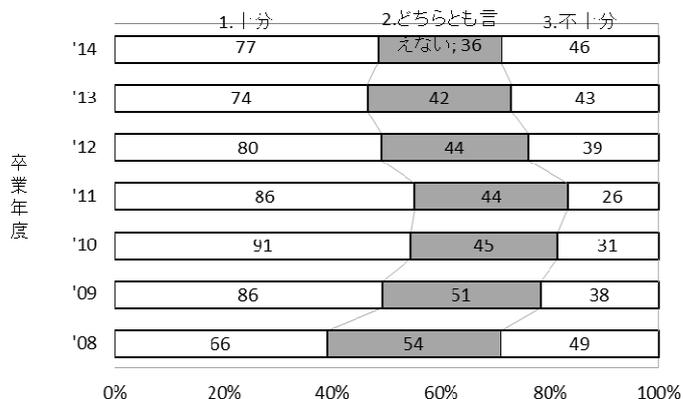
- 教職に関して理学部として、専門的なことをしてほしい。(面接練習、高校数学など)
- 4年間お世話になりました。とても有意義な時間を過ごすことができました。
- 院に行く前提でカリキュラムが組まれているのではないかと思えるほど、化学コースは就活をする人に対してきびしい。
- 卒業研究が就活で進まないの、ゼミ配属時期などをもう少し早めてほしかった。
- 研究室配属をもっと早くして欲しい。
- 自動車の入校許可を研究内容ともリンクした形で出せるようにして欲しい。(研究で機材の輸送をかなりの頻度で行うが、自宅の位置が近いので許可されず、入校許可届を週に何度も出すのが負担)
- もっと情報の共有する場を設けるべきだ。
- もう少し、就職に対しての理解を持って欲しい。
- 特になし：6件

D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分
2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：21件

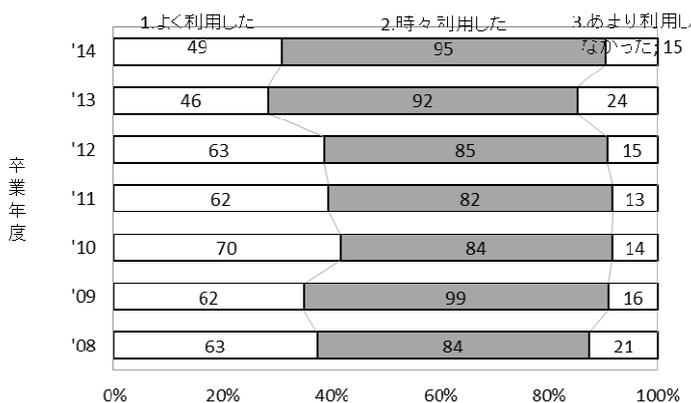


- 1,2年生の間は不十分。
- 学習できる場所を明確に提示してほしい。人づてに聞かないとわからなかった。
- 特に休日はそう思ったことがある。
- 図書館工事のせいで2年次は不十分だったが、それ以外は十分だった。
- 数学科図書館がけっこうなひんどで閉まっているイメージがあった。
- 数学コースのような学習スペースがのぞまれる。
- 図書館で水を飲みたい。
- テスト期間、図書館が人でたくさんだった。
- 試験前は人が多すぎて空いてないこともあった。
- テスト前などになると場所があまりないときもあった。
- スペースが足りない。
- 自習室の利用時間が決められて、行きづらい。夜まで勉強したかった。
- 24時間使える自習室が減ったのは痛手でした。
- 小講義室が8時?くらいに閉まるのは早いと思う。
- 教室が使いなさすぎで不便です。
- 理学部1号館のC1~3教室の自習室が途中から土・日使用禁止になったが、その事が不満であった。
- はやく閉まる教室が多い。
- 南キャンパスに静かな学習スペースがほしい。(ルポゼは騒がしい時があった)
- 十分だがルポゼのような施設がもっとあってもよい。
- 食堂、図書館のキャパでは限界がある。教室も開放してもらった方がよい。
- 研究室

およそ半分が「十分」、3割が「不十分」と回答している。教室の開放を求めるコメントがあるが、セキュリティの問題もあり、慎重な検討が必要である。

(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか.

1. よく利用した 2. 時々利用した
 3. あまり利用しなかった
 意見など：4 件

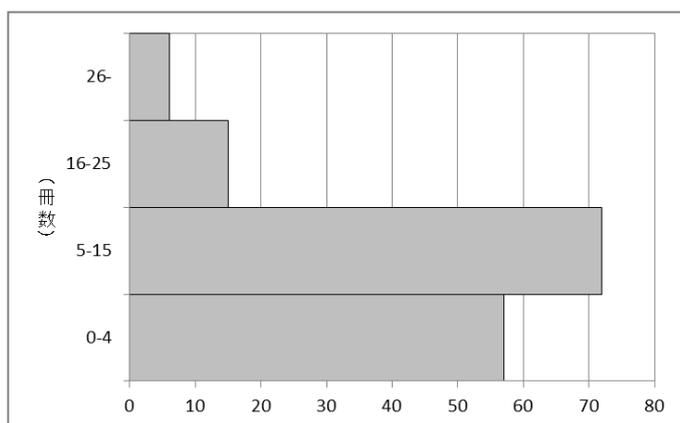


- 1,2 年次はよく利用していた。
- 図書館をよく利用したが、図書館はよく閉まっていた。さらに、長期に渡った図書館改装はとても困った。期間を勝手に延長しないでほしい。もうちょっとという、館内整理のため閉館は1日に行ってほしい。数学図書室はもう少し長く開けてほしいし、そもそも開いているはずの時間に開いてなかった。
- 静かで快適だった。
- 理学部の図書室？

図書館改修工事のため「よく利用した」が30%と数年前よりは低いが、「時々利用した」を含めて91%であり、ほぼ例年通りであった。

(D3) 教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか。冊数で答えて下さい。

回答数（冊数）：144 件



平均 11.0 冊

意見など：12 件

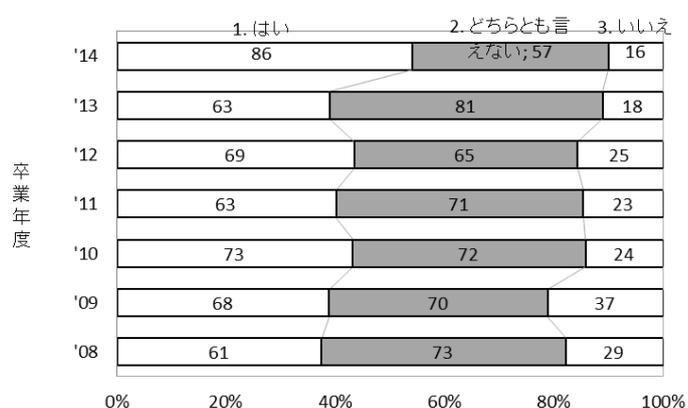
- よく覚えていません。
- 卒論およびレポートのために参考資料として。
- 必要な時に必要な所のみ

- 教科書でほぼ済ませていた。
- 「読破はしていないが、必要な部分のみを読んだ」ことを”読みました”としてよいなら約 20 冊。
- 覚えていません。
- 把握できていない。
- 授業に関係のある部分のみのものも含む。
- 不明
- すべてを読んだわけではないが、問題を解いたり、教科書（授業）でわからないところを調べるのに使った。
- よく覚えてない。
- 論文の方が役立つ内容が多いため、本よりも論文を読む方が多い。

5-15 冊の人が最も多く、平均は 11 冊である。

(D4) 図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい
 2. どちらとも言えない
 3. いいえ
- 意見など：7 件



- もう少しあってもいいかなと思う。逆に似たような内容の本がいくつかあったりもする。
- あまり利用していない。
- 専門書については、研究室の図書を利用した。
- 中央図書館に借りたい本がなくて、医学部や薬学部まで借りに行ったり取り寄せてもらわないといけないことが数回あった。
- 欲しいと思った情報があまりなかった。
- 生物多様性に関しては不十分すぎて役に立たない。
- 知らない

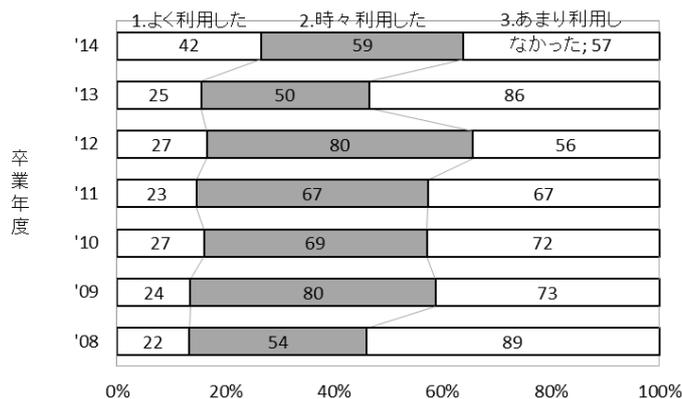
今年度は、充実しているとの回答が 54%に大きく増加している。学生が専門書を手にする機会、時間的な余裕が増えたためかもしれない。

(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか。

1. よく利用した 2. 時々利用した

3. あまり利用しなかった

意見など：9件



- 使えることを知ったのがかなり後だった。
- 1年のとき、2年生の部屋の使い方の荒さに少し怒りがこみあげたことがある。
- ノートパソコンで十分。
- 存在を知ったのが3年になってからだった。
- とても利用しました。特に4年で自分の控え室、パソコンが手に入るまでは大事な場所でした。開放時間をもっと長めてほしい。
- レポート作成時にはよく利用した。
- 夜8時までというのは不便でした。
- 場所がわかりません。
- まったく

今年度はよく利用したとの回答が大きく増加した。先ほどと同様に、学生に利用する余裕が増えたためかもしれない。

(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

回答数（必要なもの）：24件

- 暖房
- 24時間空いている図書館があったらいいが、おそらく無理でしょう。
- 休日に開放される部屋。
- 専門書の充実。
- 学内にカフェ的なものを設けてほしい。（勉強するところにもなる）
- 理学部の自習室の使用時間が短くなり、夜・休日勉強する場所がほしかった。
- 自主室、ディスカッションルーム
- 個室
- 生協以外の飲食店。
- 学習できる場所が必要。試験前は学習環境としては最悪。
- 出来るなら夜遅くまで、または一日中使える場所が欲しい。
- 印刷機を増やして欲しい。

- 理学部に自学できるスペースがもっとほしい。
- 理学部棟に自習専用の教室があれば嬉しい。
- 法文棟や図書館のように個別で勉強できる自習ルームがあってほしい。
- ルポゼみたいな空間で、せめて 22 時まで開いている所と自由にコピーやスキャンできる場所がほしいです。(追加で)
- 夜中まで使用できる自習室。
- 3、4 年次は、控室や研究室で、いつでも（朝でも夜でも）学習・研究出来たが、1、2 年次はそのような場所がなかった。もう少しそのような部屋が欲しい。
- スペース（静か、机、コンセント）、土日
- なし
- 場所が増えればそれで満足です。
- 生物コースも、3 年時などに使える控え室がほしい。
- 休けいスペース。
- 理学部の図書室に関する説明はもう少し欲しい。

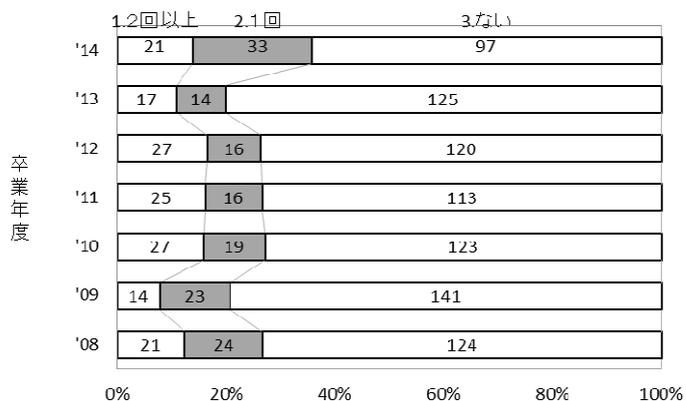
様々な要望があるので、できるところから検討を進める必要がある。

E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上
2. 1回
3. ない

意見など：2件



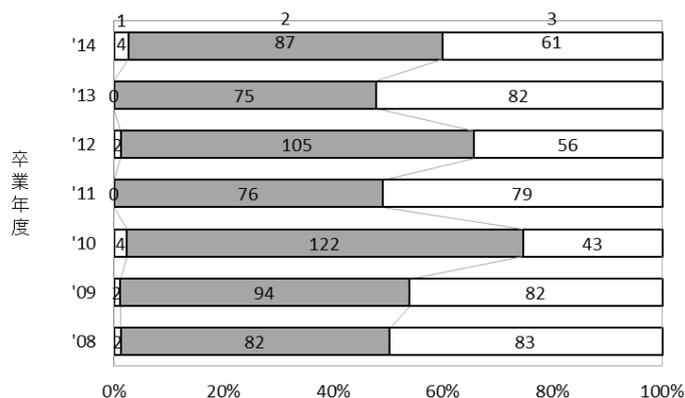
- 相談しても解決するのは自分のため、相談する必要がない。
- 会って話をした程度。

今年度は、相談した回数が大きく増加している。理由は定かではない。

(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった

意見など：0件

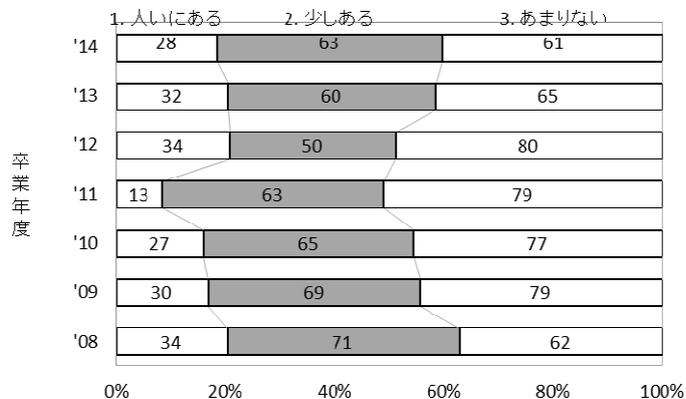


「利用したことがある」学生はほとんどいない。また、知らなかったという回答がかなりあるので、周知が必要かもしれない。

(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など各種イベントに興味がありましたか。

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：2件



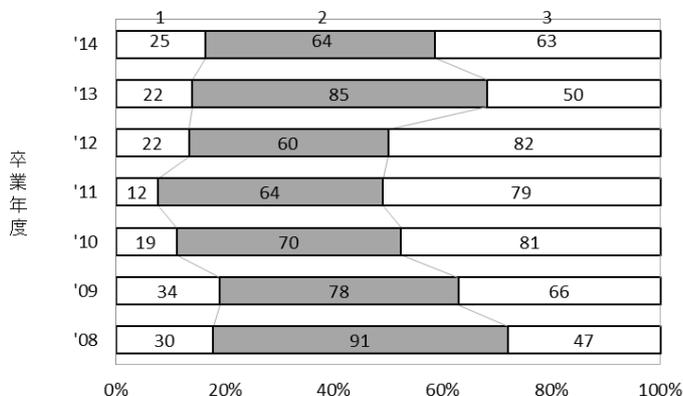
- 実行委員として運営したことが本当にいい思い出である。

● 実行委員をしたから。

「大いにある」と「少しある」が6割程度で安定している。

(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか。

- 1. 3回以上参加した
 - 2. 1～2回参加した
 - 3. 参加したことはない
- 意見など：5件

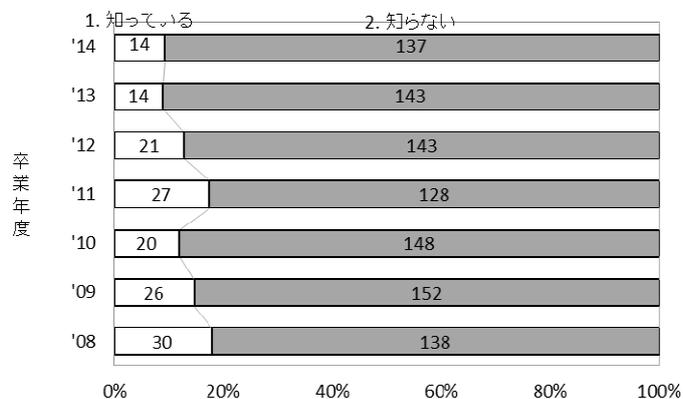


● 七夕祭りのみ。
 ● 毎年行きました。
 ● 実行委員をしたから。
 ● 七夕祭りに参加しました。
 ● 球技大会？

参加したことがないが4割程度であり、半数以上の学生が1度は参加している。

(E5) 学生自治会の活動について

- 1. 知っている
 - 2. 知らない
- 意見など：2件



● 七夕祭りと合宿の開催だけなのでは？
 ● 実行委員でした。

「知らない」が相変わらず多い。学生自治会の目に見える活動が必要かもしれない。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

回答数（感想や自由記述）：16件

- 合宿は天草まで（遠い・・・）行かなくてもよいのでは、と思った。
- 本気度がいまいち。
- 楽しかった。
- せっかく復活させた球技大会をぜひこれからも継続させて欲しい。もう少し認知度が上がればもっと盛り上がる。
- イベントは充実していてよいと思う。
- 面白かった。
- 楽しかった。時々はこのイベントがあってもいいと思う。
- もう少し、全体で（先生も含め）もりあげたほうがよい。
- 球技大会が楽しかった。
- 年間スケジュールを4月に配ってほしい。
- よい交流の場だと思う。
- 楽しかったです。
- 特になし：4件

(E7) 他に実施してほしいイベントがあれば、自由に記述して下さい。

回答数（希望するイベント）：15件

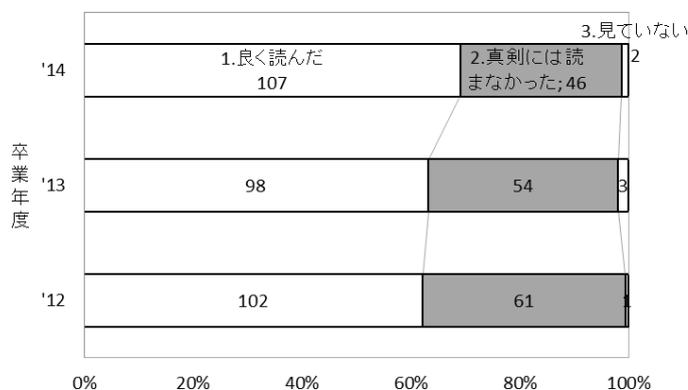
- どこかに遊びに行きたかった。
- コース対抗のスポーツ大会とかあったら楽しいと思う。差が出にくいソフトボールとかいいと思う。
- 全体への告知を増やした方がいいのではないかと思う。いつあってるのかを知らないことが多いので、研究室へのビラ投函とか、メーリスを使うとか。
- 学部でのスポーツ大会の宣伝はもっとしてほしい。
- サッカー、バスケ大会
- コース内でのスポーツ大会の実施（とくにサッカー）
- 球技大会を年2回にしてほしい。
- インドア派です。
- スーパーグローバル校に指定されたので、異文化交流に関わるようなイベントを大学として大規模にやって欲しい。（WelcomePartyなどだけでは不十分かなと思いました）
- 特になし：6件

F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて

シラバスについてお聞きします。

(F1) シラバスは良く読みましたか。

1. 良く読んだ
 2. 真剣には読まなかった
 3. 見ていない
- 意見など：2件

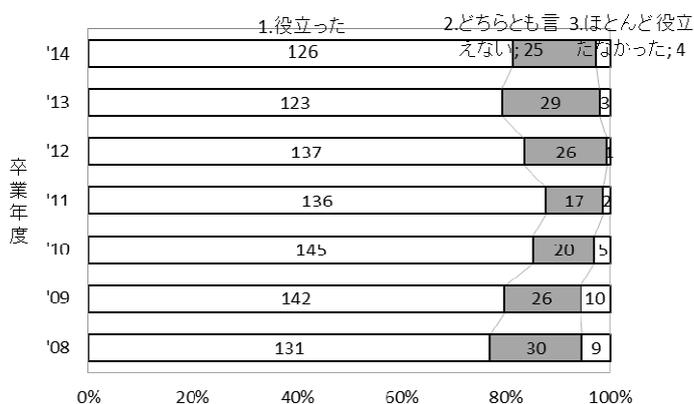


- 学年が上がるにつれ、読んだ。
- 読んだ際に、教員に尋ねないとわからない語句があったので、説明をもっと入れてほしい。

今年度は減少したが、シラバスを「真剣には読まなかった」あるいは「見ていない」人が31%いることは問題ではないだろうか。

(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：4件

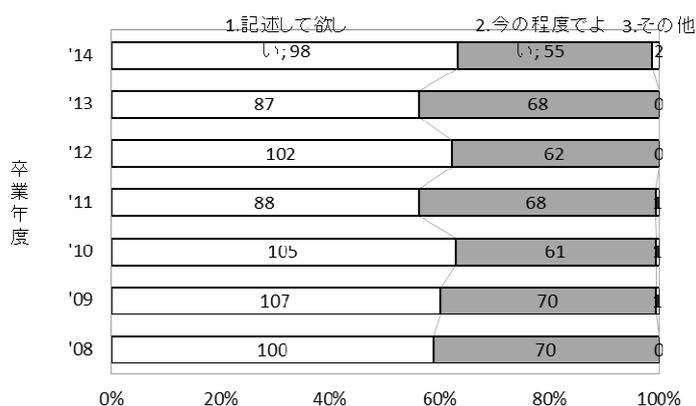


- もう少し見やすければもっといい！
- 教養科目は役に立った。
- 数人の先生が同じ授業をされる時のシラバスが全部同じなのはおかしいのではと思いました。
- 実情に即していないものが多い。

(F1)と合わせて考えると、シラバスを「真剣には読まなかった」が、履修時には「役に立った」と考えているものと思われる。しかし、「役に立った」がここ数年減少している。また、シラバスと現状が合っていないとのコメントが寄せられている。

(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか。

1. 記述して欲しい
 2. 今の程度でよい
 3. その他
- 意見など：2件

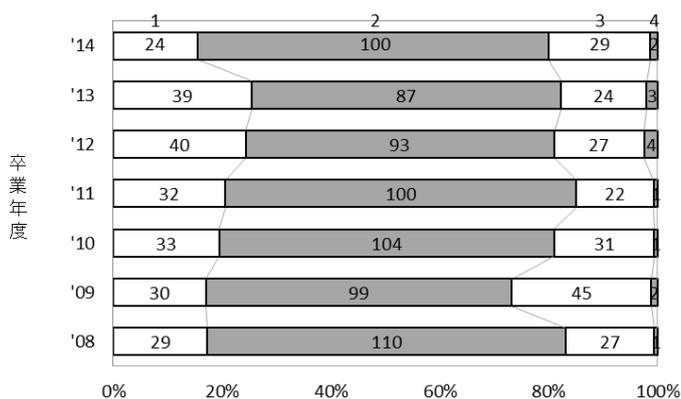


- 書く必要はない。
- 記述するのはありがたいが、授業がある程度進んだ時期などに基準の変更などがあるのはありがたいくない。

年度毎に変動があるが、「記述して欲しい」が60%を占めている。

(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか。

1. 行われている
 2. 多くの科目で行われている
 3. あまり行われていない
 4. その他
- 意見など：7件



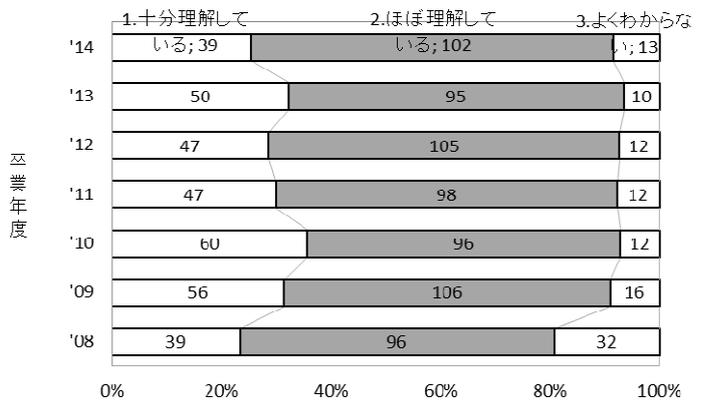
- 少し違うところもあるが誤差の範囲。
- シラバスとは異なる評価基準が存在するのもあった。
- 教育の授業で男女で明らかに評価基準が違うものがあった。
- 評価の基準が分からないものが稀にあった。
- 厳格でない授業もちらほらあった。
- よく分からない。

「行われる」と「多くの科目で行われる」を合わせて8割程度となっており、多くの授業では厳格な成績評価がなされていると思われる。

「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F5) アンケートの目的は理解していますか。

- 1. 十分理解している
 - 2. ほぼ理解している
 - 3. よくわからない
- 意見など：2件

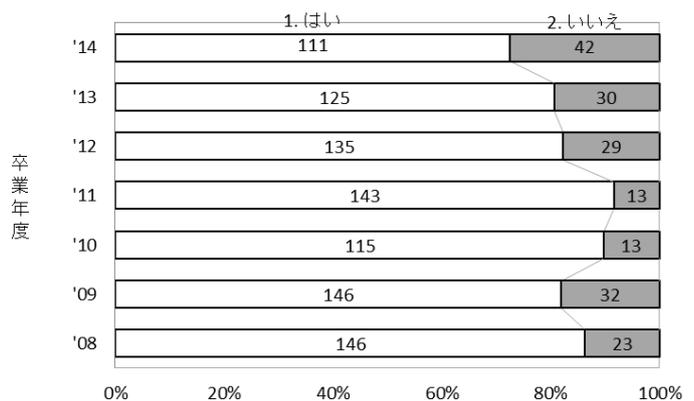


- 反映されていない場合が多いと思うので。
- あまり改善（対応）されている感じがしない。

アンケートの目的はほぼ理解されている。定着してきたといえる。しかし、反映されていないとのコメントもみられる。

(F6) アンケートの回答に積極的に協力しましたか。

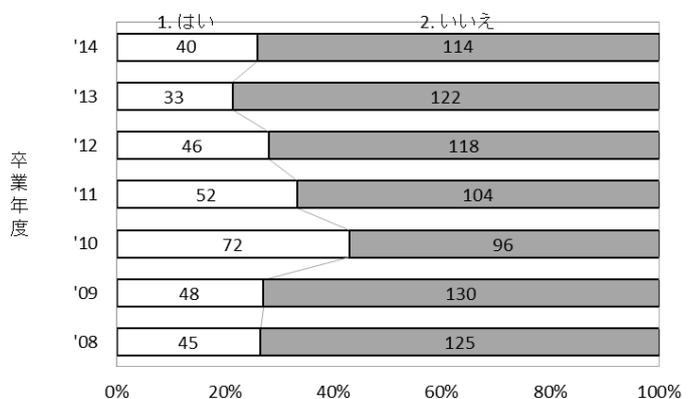
- 1. はい
 - 2. いいえ
- 意見など：0件



アンケートが多すぎるためか、マンネリ化しているためか、授業改善アンケートの回答に積極的に協力したとの回答が減少傾向にある。

(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか。

- 1. はい
 - 2. いいえ
- 意見など：4件



- 把握できていないだけかもしれないが、コメントが丁寧かどうか差が大きい気がする。

- 回数ですが・・・。
- 存在を知らなかったです。
- しかし、あまり反映されている講義がないと思った。

年々教員のコメントを読んだとの回答が減少しており、今年は、26%であった。学生にとってすでに終わった講義についてのアンケートなので、結果を気にしないという側面もあるように思われる。むしろ、今から受ける学生に公開すべきなのかもしれない。

G. 自由記述

(G1) 「一学科による教育プログラム制」について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要である点について自由に記述して下さい。

回答数（意見）：59件

- 理学部理学科で数学・理科の教員を目指す人達にとって、教育実習事後、事前指導や教育実践演習などはとても良いと思う。
- 無線 LAN をもうちょっと使いやすくしてほしいです。
- 研究室が自由に使えるため、学校での勉強がしやすい。
- 教員採用試験への対策として理学部で何かあると良かったと感じた。
- 専門的なことが学べるいい学科だと思います。エアコンの集中管理がきびしすぎる。夏はとても暑い。冬はとても寒い。集中できない。なんとかしてほしいです。
- 1年次の授業における教員のやる気のなさが……。生徒が悪いのも良くわかるが。地球コースの教員は生徒に地球コースの面白さを知ってほしいという気持ちがよくわかった。(ただし2年次以降)ただし、大学はあくまで研究機関であるため、生徒に無駄な労力を払う必要がないとのことであれば、それでよいと思う。私は数学科ですが、卒業研究について何も話がないことには焦った。友達から聞いて書き方を知った。卒業要件の重要な部分を含めているのであるからもう少しきちんと形式化してみては？
- 理学科という制度自体、日本で2つしかなく、本当に珍しく凄くいい取り組みであると思うし、卒業すること、在籍できたことを本当に誇りに思っている。理学部に限らず熊本大学の魅力をれからの教員生活で伝えていけたらいいと思う。アンケートを通して失礼な記述があることをお許し頂きたい。しかし本音を書いたつもりである。
- よいと思ったことは、入学時に専門（コース）が決まっていないこと。また卒業研究はとてもためになったと感じた。改善ができる点、個人的にこうした方がよいと思ったことについては、1年次基盤科目では、5分野すべてをやるのではなく、例えば5分野の中から3分野を選択するなどが挙げられる。
- 入学したあとにコース選択ができる所。
- 教授の部屋の在室／不在の表示がかざりになってしまっており、大変まぎらわしい。有効に使えないのなら取りはらってしまった方が尋ねやすい。
- 入学後、授業を受けながら進路コースを選ぶことができるのは良いと思う。
- 理学部全般を幅広く学ぶことができる点。今まで履修していなかった科目を学ぶことができ、自分の興味のあるコースに進むことができる点。コースによる格差がある所を改善してほしい。(特に単位取得に関して)
- 1～2年次に広い分野に触れる機会があり、専門以外の科目についても多く受講できてよかったと思います。各教室についても冷暖房の調節がされて過ごしやすかったです。これは学生側の問題であると思いますが、教室内にゴミが落ちていることが多いことが気になります。
- 理学部3、4号館にも自動販売機をおいてほしい。(できればシャワー室も)
- このアンケートについて。指導教員に提出という方法は、学生の素直な意見を知りたいのであれば適

しているとはいえないと思う。個人で各自決められた場所に設置された箱に入れるといった方法の方がよい。

- 1年次の授業が多すぎる。
- 1年次に5科目学べるのはよいと思う。(このアンケートについて：質問の途中でページが変わるのは見づらい)
- 教員免許が取得できると説明している以上、もう少し丁寧な説明や指導が必要だと感じた。あまりにも、免許取得はあくまでサブ的なものだとし、学生の意見や今後の活動に支障をきたすような態度の職員が多いと感じた。
- ・専攻したいコース以外の分野の学習ができて、理学への幅広い知識を得ることができたことは良かったと思う。 ・3年以降は、同じコースの人との交流が多いので、3年以降でも他コースの人とかかわれる機会があればよい。
- 色々な科目を受けれるのは良かった。
- 学部卒で就活をする人間に対し、教授と生徒の間でかなり考えの差があるように感じた。院に進んで推薦を利用して、他にも何社か受ければ内定はもらえるといった考えの教授が多いように感じる。自分自身、日本の首都圏もまわり就活した経験から言うならば、首都圏の生徒と熊大の生徒では明らかに就活を行っている絶対数が違うし、そのような就活を文系のする就活なんて言う言い方には違和感をおぼえるというより、現在の就活ではそのような就活をしないと戦えないと感じた。学部卒でも理系就活はできるため、その点は改善していただきたい。
- 理系科目に関して、様々な分野のものを十分学ぶ機会があつてよかったと思う。
- 学科を入学後に決めることができるのは良い点だと私は考えるが、もう少し授業の内容を1年次から専門的にしてもよいのではないかと考えた。
- 1、2年次に高校で選択していない科目も基礎からきちんと勉強できる点は非常によいと思った。
- はじめのうちは全ての科目を勉強できるのは面白いと思ったが、4年間過ごしてみると、もう少し早くコース選択をして、自分が選んだ専門科目を深く勉強してもいいなと思った。自分は大学院に進むのである程度専門の勉強もできるが、学部で卒業する人はあまり深い勉強はできないのではと感じた。
- 良い点：コース選択が出来る 改善してほしい点：夜や休日の学習環境
- 2、3年次の実験の時間帯を早めて欲しかった。
- たくさんの分野が学べる点はとてもよい点だと思いますが、その分、専門的な知識をより深く学ぶ時間が短いように感じます。また、化学コースに関しては、1年生で学んだことをもう1度2~3年でくわしく勉強しなおすような授業内容になっているので、時間が(1年生のときの)もったいないような気がしました。
- コースが入学時から細分化してなく、理学に関わるすべての基礎的な講義が受けられるというのは自らの進む道を見つめなおすきっかけにもなって良いところだと思う。
- 進みたいコースを入学してから決められるのが良いと思う。
- SOSEKIの卒業(見込み)判定ボタンはなぜ理学部だけ採用していないのか。絶対に必要だと思う。卒業研究は選択制でよいと思う。教育免許の為の授業も卒業単位として認めてほしい。
- 理学部教務が工学部1号館にあるのに、理学部カードとか使えないので、だったら理学部棟に教務を置いてほしいです。

- ほぼアスファルトで夏に非常に熱くなるので、木陰をつくるなどして涼しくなるようにしてほしい。
- 1 学科制である理学科のよさを全面的に出していき、利点を生かしたカリキュラムづくりを行っていけば学生も満足する生活が送れると思う。充実した学生生活の助けになると思う。
- 2 年まで進路を考えられる点。
- 自主的に学べる環境は十分整っていると思う。あとは自分でどれだけ学べるかだと思う。ただ、良く先生の話の聞くと、昔は1年次から専門の授業のみをやっていたので、専門性では昔の方々に劣ると言います。自分は理学部の自由さに惹かれ入学し、そのおかげで興味の持てる分野を知れたので良かったのですが、レベル的に劣ってしまったら意味の無い事だと思うので、早い段階の進路決定と専門性の強化が必要なのではと思います。
- 大学に入学した後も、コースを決められる点。
- 2 年次まで、多くの分野へ行ける事は良いが、他大学と比べ専門的な知識は深められないように思う。
- 研究室配属をもっと早くして欲しかった。
- もっと英語能力を身に付けたかったと思う。コース制は専門性におとる部分があったかもしれないが、他のコースの授業を自由に受けることができたし、本当に自分の学びたいコースを選択できる可能性が高まり良いと思う。他のコースの授業を受けたことによって、新たな興味や知識の幅が広がった。
- コース制はとりいれてほしい。
- 実験が多いことがよいと評価できます。自ら進めないと終わるまで実験をさせられるので、自主性が身につきました。
- もっとゼミなどを増やすべきだと思った。(プレゼン能力や思考能力があまり身につかなかった気がする)
- 入学してからコースを決めることができるのがいいと思う。
- 良い点：理学全般の授業を学ぶことができること。専門性ということにとらわれすぎないこと。改善点：他の分野（心理学、哲学など）の授業をうける機会があってもいいと思います。必然的に教職で受講したが、今まで触れたことのない内容で興味深かった。
- 他学部に比べ学習する内容が多かった分、充実した大学生活となりました。一点だけ、統計学 I において、ランダムなクラス分けであったのにも関わらず、授業内容の難易度にかかなりの差があり、成績にもクラスによって差があったように感じられました。できれば同じ科目をクラスごとで複数の先生が担当する場合は、授業内容のレベルはそろえて頂きたいです。
- 全科目を必修にすることはいい事だと思うが、全科目を同程度の量勉強するのは少し負担になると思う。若干でもいいので個人の選択制にすればよいのではと思う。
- ・生物多様性（特に生態系）に関する分野の研究室を増やしてほしい。 ・英語教育は、点数をとるためのものではなく役に立つものにしてほしい。TOEIC などの検定で点数をとるための勉強は、大学がやらなくても自分でできる。(TOEFL 又は IELTS は話す能力が身につくので役立つとは思う)
- 2 年次が暇すぎた。
- 卒業研究着手がもう少し早ければもっと多く研究できるのと思う。
- 初めはクラス制を適応しているため、友との交流が取りやすかったというのは大きいと思う。
- 理学に関する全ての教科を学べることはとても良いと感じた。しかし、一方で専門性の高いものは時間の関係上あまり学べないと感じた。

- 良い点：専門的な知識や考え方のヒントを十分に提供していたところ。 改善が必要な点：理学部の生徒間でコミュニケーションできる機会が少なかったところ。
- コース制はよいと思う。
- 特になし：5件

数の多い意見は以下の通りである。

大学への要望	28件
コース制（入学後にコースを決められる）	14件
広く学べる	13件
専門の教育に遅れがある	3件

これらのコメントは、卒業生からの熊大理学部へのエールと受け止め、更に理学部を良くしていく必要があるだろう。